

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 実行委員会 第3回 総会

☆ 愛 称

(第75回国民体育大会の愛称)

燃ゆる感動 かごしま国体



(第20回全国障害者スポーツ大会の愛称)

燃ゆる感動 かごしま大会



☆ スローガン (国体・大会共通)

熱い鼓動 風は南から

☆ イメージソング

ゆめ～KIBAIYANSE～

☆ マスコットキャラクター (国体・大会共通)



“オール鹿児島で盛り上げよう”

令和元年5月29日(水)
鹿児島県市町村自治会館4階ホール

目 次

(1) 審議事項

第1号議案	平成30年度事業報告（案）	-----	1
第2号議案	平成30年度収支決算（案）	-----	14
第3号議案	令和元年度事業計画（案）	-----	16
第4号議案	令和元年度収支予算（案）	-----	20

(2) 報告事項

ア	燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 実行委員会役員・委員の変更	-----	21
イ	常任委員会（平成31年3月22日開催）		
（ア）	燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 開催準備総合計画の変更	-----	28
（イ）	第75回国民体育大会 実施要項総則	-----	31
（ウ）	燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 式典実施計画	-----	別紙
ウ	募金・企業協賛推進委員会（平成30年10月12日）		
（ア）	募金・企業協賛の募集活動方針	-----	50
（イ）	募金・企業協賛の活動状況	-----	51
エ	総務専門委員会（平成31年1月25日開催）		
（ア）	第75回国民体育大会 大会役員編成基準	-----	52
（イ）	第75回国民体育大会 特別招待者の範囲	-----	56
オ	広報・県民運動専門委員会（平成31年1月24日開催） 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 公式ポスターデザイン	-----	58
カ	宿泊・衛生専門委員会（平成31年3月15日開催）		
（ア）	第75回国民体育大会 宿泊要項（案）	-----	60
（イ）	燃ゆる感動かごしま大会 宿泊要項	-----	65
キ	輸送・交通専門委員会（平成31年3月14日開催）		
（ア）	第75回国民体育大会（鹿児島県） 輸送・交通要項（案）	---	69
（イ）	燃ゆる感動かごしま大会 輸送・交通要項	-----	71
ク	競技専門委員会（平成31年3月13日開催）		
（ア）	第75回国民体育大会 競技会役員編成基準	-----	73
（イ）	燃ゆる感動かごしま国体 競技会場名変更（案）	-----	76
(3)	その他		
	燃ゆる感動かごしま国体競技別リハーサル大会	-----	80

第1号議案

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会 平成30年度事業報告（案）

「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会開催準備総合計画」（平成25年8月策定，平成30年5月改訂）に基づき，次の事業を実施し，円滑な準備業務に努めた。

1 開催準備の主要業務の推進

（1）総務関係

- ア 実行委員会役員・委員の変更（平成30年5月31日）
- イ 開催準備総合計画の変更（平成30年5月31日，平成31年3月22日）
- ウ かごしま国体「参加章」・「記念章」，かごしま大会「参加章」の製作
 - ① 「参加章」，「記念章」のデザインの決定（平成30年5月21日）
 - ② かごしま国体「参加章」デザインの承認（平成30年6月14日）
 - ③ デザイン公表（平成30年7月27日）後，「参加章」・「記念章」の製作
- エ かごしま大会「大会メダル」デザインの決定（平成30年5月21日）
デザイン公表（平成30年7月27日）
- オ 大会役員編成基準の承認（平成31年3月8日）【国体】
総合開・閉会式への特別招待者の範囲の決定（平成31年1月25日）【国体】
- カ 文化プログラム事業実施要項の策定（平成30年5月21日）【国体・大会】
事業募集開始（平成30年10月1日～）
- キ 総合案内所基本計画の策定（平成31年1月25日）【国体・大会】
- ク 平成31（2019）年度事業計画（案）及び収支予算（案）の審議
（平成31年3月22日） など

（2）競技関係【国体】

- ア 競技別リハーサル大会の承認（平成30年6月1日）
- イ 実施要項総則（県案）の策定（平成31年3月22日）
- ウ 競技会役員編成基準の承認（平成31年3月15日）
- エ 競技用具（ボクシング，ウエイトリフティング）の整備 など

（3）広報・県民運動関係

- ア 広報活動【国体，大会】
 - ① 公式ポスターデザインの決定（平成31年3月1日）
 - ・ デザイン一般公募（6～9月），審査（10～12月）
 - ② 2年前カウントダウンイベント「燃ゆる感動かごしまスポーツフェスタ2018」の開催（10月28日，鹿児島市かんまちあ）
 - ③ カウントダウンボードの設置（10月3日）
県庁，JR鹿児島中央駅，鹿児島空港
 - ④ 広報用PR映像の作成（平成31年3月完成）
 - ⑤ 広報紙の発行，ホームページ・SNS（随時更新），マスメディア等を活用した広報活動の推進
 - ⑥ 各種イベントと連携したPR活動の推進
 - ・ PR用ポスター・パネルの展示，チラシ・広報グッズ等の配布
 - ・ マスコットキャラクターやロゴデザイン，イメージソング・ダンスを活用したPR など

イ 県民運動【国体，大会】

- ① 花いっぱい運動の推進
花育てリレーの実施，推奨花種子袋・花育てガイドブックの配布，花育て教室の開催
- ② 国体・大会をテーマにした「絵画コンクール」の開催
 - ・ 表彰式（平成30年10月28日）
 - ・ 巡回展（7地区巡回 平成30年11月1日～平成31年3月17日）
- ③ ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス指導者等養成講習会の開催
- ④ 運営ボランティア（国体1,700人，大会3,500人）の募集
（平成30年7月2日～令和2年5月15日）
- ⑤ おもてなし広場基本計画【国体・大会】の策定（平成31年1月24日）
- ⑥ 「2020おもてなし隊」（県民運動参加団体）の募集・登録
（平成30年10月3日～令和2年8月31日） など

（4）式典関係【国体，大会】

- ア 式典実施計画の策定（平成31年3月22日）
式典の具体的スケジュール，式典演技，式典音楽の構成・概要等
- イ 式典音楽，式典演技の制作
- ウ 炬火トーチ・炬火受皿デザインの募集・決定（平成31年3月14日） など

（5）輸送・交通関係

- ア 輸送・交通要項（県案）の策定（平成31年3月14日）【国体・大会】
- イ 総合開・閉会式輸送実施計画（第1次）の策定【国体】
- ウ 第1次輸送計画の策定【大会】

（6）宿泊・衛生関係

- ア 宿泊要項（県案）の策定（平成31年3月15日）【国体・大会】
- イ 宿泊料金の決定（平成30年6月14日）【国体】
- ウ 第2次仮配宿の実施【国体】
- エ 第1次宿泊計画の策定【大会】
- オ 医療救護，各種衛生対策に係る要領の策定（平成31年3月15日）【国体・大会】
- カ 標準献立レシピ集の作成【国体・大会】 など

（7）施設調整関係【国体・大会】

総合開・閉会式会場等整備基本設計の作成

（8）警備・消防関係【国体・大会】

- ア 自主警備業務実施計画の策定（平成31年3月19日）
- イ 消防防災業務実施計画の策定（平成31年3月19日）
- ウ 大規模災害・突発重大事案対策業務実施計画の策定（平成31年3月19日）
- エ 開・閉会式会場管理運営要綱の策定（平成31年3月19日）

(9) 全国障害者スポーツ大会関係【大会】

- ア 選手団サポートボランティア養成協力校の依頼と連絡会議開催，養成研修テキストの作成等
- イ 情報支援ボランティア（国体・大会600人）募集要項の策定，養成講座のテキストやカリキュラムの作成，リーダーの養成等
- ウ 競技会場整備基本設計の作成
- エ 心のバリアフリー推進のための県民向け啓発資料「ふれ愛の絆を深めるために～私たちにできること～」の作成・公表（HP掲載）（平成31年2月15日）など

(10) 募金（目標4億円）・企業協賛（目標1億円）関係【国体・大会】

- ア 企業等訪問，チラシ配布等による募金・企業協賛の募集
- イ 企業協賛に係る契約書の作成等
- ウ 募金者に対する感謝状・謝礼品の作成，交付
- エ グッズ募金の導入 など

(11) 国体・大会における競技役員等養成事業の実施（補助事業）

ア 中央講習会等派遣事業

両大会の実施競技に係る審判員及び要資格運営員の資格取得，資格維持及び資質向上を図るための中央（又はブロック）競技団体が実施する講習会等への競技団体職員等派遣に対する補助

区 分	団体数	派遣回数	派遣人数(延べ)
かごしま国体	27	76	238人
かごしま大会	4	9	22人

イ 県内講習会等開催事業

両大会の実施競技に係る審判員及び要資格運営員の資格取得，資格維持及び資質向上を図るための中央（ブロック又は県内）講師を招いた講習会等の開催に対する補助

区 分	団体数	回数	受講者数(延べ)	講師数(延べ)
かごしま国体	27	68	1,314人	81人
かごしま大会	8	16	373人	20人

ウ 開催準備活動事業

競技団体が行う国体に向けた準備活動（先催県視察等の調査研究等）に対する補助（H30開催の「福井しあわせ元気国体」，「福井しあわせ元気大会」の視察・調査研究など）

区 分	団体数	派遣人数(延べ)
かごしま国体	37	134人
かごしま大会	10	67人

2 会議の開催

会議名		回	期日	主な内容
実行委員会 総会		第2回	平成30年 5月31日	・平成29年度事業報告(案)及び収支決算(案) ・平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案) の審議 等
実行委員会 常任委員会		第2回	平成30年 5月31日	・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 開催準備総合計画の変更(案) ・「第75回国民体育大会 県民運動基本方針 及び第75回国民体育大会県民運動基本計画」 の一部改正(案) の審議 等
		第3回	平成31年 3月22日	・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 開催準備総合計画の変更(案) ・平成31(2019)年度事業計画(案)及び収 支予算(案) ・第75回国民体育大会 実施要項総則(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 式典実施計画(案) の審議 等
募金・企業 協賛推進 委員会		第1回	平成30年 10月12日	・募金・企業協賛の募集活動方針(案) の審議 等
専 門 委 員 会	総務	第12回	平成30年 5月21日	・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 参加章・記念章デザイン(案) ・燃ゆる感動かごしま国体 大会参加章及び 記念章並びに燃ゆる感動かごしま大会 参 加章交付取扱要領(案) ・燃ゆる感動かごしま大会 大会メダルデザ イン(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 文化プログラム事業実施要項(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 開催準備総合計画(案) の審議 等
		第13回	平成31年 1月25日	・第75回国民体育大会大会役員編成基準(案) ・第75回国民体育大会特別招待者の範囲(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 総合リハーサルの実施日(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 総合案内所基本計画(案) の審議 等

会議名		回	期日	主な内容
専 門 委 員 会	広報・ 県民 運動	第 9 回	平成30年 5 月17日	・公式ポスターデザイン 公式ポスターデザイン募集要項(案)の制定 公式ポスターデザイン審査要領(案)の制定 「広報・県民運動専門委員会設置要項」の 一部改正 ・「第75回国民体育大会県民運動基本方針」, 「第75回国民体育大会県民運動基本計画」及 び「県民運動プログラム」の一部改正(案) の審議 等
		第10回	平成31年 1 月24日	・公式ポスターデザイン入賞作品（最優秀賞 ・優秀賞）の選定 ・おもてなし広場基本計画(案) の審議 等
	全国障 害者ス ポーツ 大会	第 3 回	平成30年 5 月28日	・情報支援ボランティア募集要項(案) ・資格審査実施要項(案) の審議 等
		第 4 回	平成31年 1 月23日	・競技開始式・表彰式実施要項(案) ・情報保障体制整備要項(案) ・競技用具整備要項の一部改正(案) ・競技会場の追加(案) の審議 等
	警備・ 消防	第 3 回	平成31年 3 月19日	・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 開・閉会式等自主警備業務実施計画(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 開・閉会式等消防防災業務実施計画(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 開・閉会式等大規模災害・突発重大事案対 策業務実施計画(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 開・閉会式会場管理運営要綱(案) の審議 等

会議名		回	期日	主な内容
専門委員会	宿泊・衛生	第5回	平成31年 3月15日	・第75回国民体育大会 宿泊要項(案) ・燃ゆる感動かごしま大会 宿泊要項(案) ・燃ゆる感動かごしま大会 医療救護要項(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 医療救護実施要領(案) ・燃ゆる感動かごしま国体 会場地市町村医療救護業務推進指針(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 食品衛生対策実施要領(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 宿舍衛生対策実施要領(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 飲料水衛生対策実施要領(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 感染症予防対策実施要領(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 標準献立レシピ集(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 弁当調達要項(案) ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 弁当調製施設選定基準(案) ・燃ゆる感動かごしま国体 馬事衛生対策要項の改正(案) ・燃ゆる感動かごしま国体 馬事衛生対策実施要領(案) の審議 等
	輸送・交通	第5回	平成31年 3月14日	・第75回国民体育大会（鹿児島県） 輸送・交通要項(案) ・燃ゆる感動かごしま大会 輸送・交通要項(案) の審議 等

会議名		回	期日	主な内容
専 門 委 員 会	競技	第12回	平成30年 4月23日	・競技別リハーサル大会の認定（案） ・デモンストレーションスポーツ競技会会期（案） ・競技会場名変更（案） の審議 等
		第13回	平成30年 7月24日 (書面表決)	・デモンストレーションスポーツ競技の競技会場変更(案) の審議 等
		第14回	平成31年 3月13日	・実施要項総則(案) ・競技会役員編成基準(案) ・競技別リハーサル大会自衛隊協力要請計画（案） ・競技会場名変更(案) ・競技用具整備要項の一部改正(案) の審議 等
	式典	第8回	平成30年 6月26日	・式典基本計画 ・式典実施計画の策定 ・式典音楽の制作 ・式典演技の制作 ・オープニングプログラム・エンディングプログラム・ファイナルステージ ・炬火トーチ・炬火受皿のデザイン募集等 の議事 等
		第9回	平成30年 12月13日	・式典実施計画（案） ・オープニングプログラム（両大会開・閉会式）、エンディングプログラム（両大会開会式）、ファイナルステージ（大会閉会式） ・炬火イベント の協議 等
		第10回	平成31年 3月14日	・式典実施計画（案） の審議 等

会議名		回	期日	主な内容
市 町 村 連 絡 会 議	市町村 連絡会 議	第 6 回	平成30年 6 月18日	次の項目の説明 等 ・ 募金・企業協賛 ・ 大会参加章等 ・ 文化プログラム ・ 広報活動 ・ 県民運動 ・ 市町村運営交付金 ・ 競技別リハーサル大会補助金 ・ 全国障害者スポーツ大会「かごしま大会」 ・ 市町村輸送・交通業務の概要 ・ 弁当調製施設調査 ・ 医師等数調査 ・ 第二次仮配宿 ・ 警備・消防業務 ・ 市町村施設整備
	市町村 連絡会 議	第 7 回	平成30年 11月16日	次の項目の説明 等 ・ 燃ゆる感動かごしま国体に係る市町村運営交付金 ・ 参加章・記念章 ・ 文化プログラム事業の募集 ・ 募金・企業協賛の募集 ・ 県民運動 ・ 広報・P R ・ 全国障害者スポーツ大会の周知・広報 ・ 心のバリアフリー推進 ・ 宿泊・輸送の取組 ・ イベント事業に係るアイデア提案 ・ 炬火イベント
競 技 運 営 連 絡 会 議	競技運 営連絡 会議 (国体)	第 4 回	平成30年 6 月13日	次の項目の説明 等 ・ 競技運営関係スケジュール ・ 競技別実施要項(案)の作成 ・ 競技日程・組み合わせ表(第1次案)の作成 ・ 大会参加申込締切日及び競技の振り分け ・ 表彰状・賞状作成 ・ 競技役員の編成・養成 ・ 記録業務の概要 ・ 競技別リハーサル大会 ・ イベント事業 ・ 練習会場
	競技運 営連絡 会議 (大会)	第 1 回	平成30年 4 月11日	次の項目の説明 等 ・ 開催準備状況 ・ 競技役員養成事業 ・ 競技別開始式・表彰式

会議名		回	期日	主な内容
その他	情報支援ボランティア養成連絡会議	第4回	平成30年 6月28日	次の項目の説明等 ・情報支援ボランティア養成事業業務委託 ・情報支援ボランティア募集要項 ・情報支援ボランティアリーダー養成研修会 ・福井しあわせ元気国体・大会視察 ・今後のスケジュール ・福井しあわせ元気大会プレ大会視察報告
		第5回	平成30年 11月2日	次の項目の説明等 ・情報支援ボランティアリーダー養成研修会の進捗状況 ・情報支援ボランティア応募状況 ・今後のスケジュール ・福井しあわせ元気国体・大会視察報告
		第6回	平成31年 2月15日	次の項目の説明等 ・情報支援ボランティア応募状況 ・情報支援ボランティア養成講座 ・情報支援ボランティア養成講座テキスト・カリキュラム ・今後のスケジュール
	選手団サポートボランティア養成協力校連絡会議	第1回	平成30年 7月12日	次の項目の説明等 ・燃ゆる感動かごしま大会の概要 ・選手団サポートボランティア養成協力校連絡会議設置要綱 ・選手団サポートボランティア養成の考え方及び今後の予定 ・選手団サポートボランティア養成研修内容
		第2回	平成30年 10月23日	次の項目の説明等 ・選手団サポートボランティア養成協力校養成可能人数 ・「福井しあわせ元気大会」視察 ・選手団サポートボランティア養成研修テキスト（案） ・選手団サポートボランティア養成研修カリキュラム（案）
		第3回	平成31年 3月18日	次の項目の説明等 ・養成研修カリキュラム調査結果 ・選手団サポートボランティア配置に係る基本的な考え方 ・養成協力校への委嘱状贈呈式 ・協力意向等の確認 ・福井しあわせ元気大会の視察報告 ・今後のスケジュール等

3 各種調査等の実施

(1) 各種調査実施

区 分	調査時期	調査対象	調査内容
競技会運営経費調査 (特別経費等)	平成30年12月 ～ 平成31年1月	会場地市町村	正式競技，特別競技の実施に係る仮設施設の整備に要する経費等
練習会場調査 (最終)	平成30年6月 ～8月	会場地市町村	正式競技，特別競技の競技会場における練習会場の調査
競技別リハーサル大会開催意向調査 (最終)	平成30年3月 ～6月	会場地市町村	本大会への競技会運営能力向上を図るためのリハーサル大会開催意向の有無等
競技用具整備調査 (第四次)	平成30年1月 ～4月	会場地市町村	各競技運営に必要なとなる競技用具の品名，必要数等
競技役員等編成調査 (第四次)	平成30年4月 ～6月	会場地市町村	各競技における役員等の役職名，必要人数，必要数算出根拠
表彰状・賞状必要枚数調査（第一次）	平成30年6月 ～8月	会場地市町村	正式競技，特別競技，公開競技，デモンストラーションスポーツにおける表彰状・賞状の必要数の確認
競技会場地輸送調査 (第二次)	平成30年11月 ～ 平成31年2月	会場地市町村 (正式競技及び特別競技開催会場地のみ)	指定下車駅，指定集合地，必要車両台数調査
かごしま大会競技役員等編成・養成調査 (第一次)	平成30年5月 ～6月	かごしま大会 競技運営主管 団体	かごしま大会の競技会に必要な競技役員数
かごしま大会競技用具整備調査(第一次)	平成30年6月	かごしま大会 競技運営主管 団体	かごしま大会における競技用具の必要数・現 有数及び不足する競技 用具の借用・購入計画

(2) 第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」視察（参加人数：53人）

視 察 先	場 所	期 日
公開競技及び会期前開催競技	福井県福井市， 敦賀市，勝山市， 若狭町，永平寺町 石川県金沢市	平成30年9月9日 ～17日
・総合開・閉会式，競技運営，広報 ・県民運動の視察 ・実務研修（県記録本部業務，特別 接伴，受付，広報，総監督会議・ 役員懇談会出席を含む）	福井県福井市 他	平成30年9月29日 ～10月9日

(3) 第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」視察

（参加人数：31人）

視 察 先	場 所	期 日
・総合開・閉会式，広報・県民運動 の視察 ・実務研修（県記録本部業務，特別 接伴，受付，広報，全国代表者会 議，福井県選手団激励会を含む）	福井県福井市 他	平成30年10月13日 ～15日 ・車いすバスケット ボール 10月7日～8日
個人競技6競技運営視察（陸上競技， 水泳等）		
団体競技7競技運営視察 （バスケットボール，車いすバスケ ットボール等）		
オープン競技1競技運営視察 （卓球バレー）		

(4) 国体・大会に係る業務先催県視察（参加人数：56人）

視 察 先		場 所	期 日
H30 福 井 国 体 ・ 大 会	【大会】情報支援ボランティア 会場別研修視察	福井県大野市 他	平成30年 4 月14日
	【大会】競技結果入力者向けシ ステム操作・運用研修会視察	福井県福井市	平成30年 5 月24日
	【大会】福井しあわせ元気大会 プレ大会視察	福井県福井市 他	平成30年 6 月 9 日 ～10日
	ダンスコンテスト等視察	福井県福井市	平成30年 6 月23日 ～25日
	一般観覧者抽選会等視察	福井県福井市	平成30年 6 月28日 ～29日
	式典用具引継式現地確認会	福井県あわら市	平成30年 6 月28日 ～29日

視 察 先		場 所	期 日
H30 福 井 国 体 ・ 大 会	【大会】競技用具等現地視察	福井県福井市	平成30年 7 月13日
	【大会】参加資格審査視察	福井県福井市	平成30年 7 月14日
	式典演技合同練習会	福井県福井市	平成30年 7 月28日 ～29日
	【大会】競技運営調整会議視察	福井県福井市	平成30年 8 月 4 日 ～ 5 日
	式典音楽合同練習会	福井県福井市	平成30年 8 月17日 ～19日
	参加申込受付業務に係る実務研修	福井県福井市	平成30年 8 月21日～24 日, 8 月29日～9 月 1 日, 9 月 3 日～6 日
	式典総合練習会	福井県福井市	平成30年 8 月24日 ～26日
	炬火集火式	福井県福井市	平成30年 8 月31日 ～9 月 2 日
	【国体】福井しあわせ元気国体 総合リハーサル視察	福井県福井市	平成30年 9 月 7 日 ～ 9 日
	【大会】選手団班第 1 回研修会 視察	福井県福井市	平成30年 9 月 7 日
	【大会】福井しあわせ元気大会 総合リハーサル視察	福井県福井市	平成30年 9 月22日
	【大会】選手団班第 2 回研修会 視察	福井県福井市	平成30年 9 月22日
	【国体】全国報道員会議視察	福井県福井市	平成30年 9 月28日
	【大会】全国報道員会議視察	福井県福井市	平成30年10月12日
R1 茨 城 国 体 ・ 大 会	【大会】参加資格に係る研修会 視察	茨城県水戸市	平成30年12月15日
	【国体】競技別リハーサル大会 (セーリング競技) 視察	茨城県阿見町	平成30年10月26日 ～28日
	式典演技マーチング視察及び大 洗高校マーチングバンド部視察	東京都台東区 茨城県東茨城郡 大洗町	平成31年 2 月22日 ～23日
	【大会】リハーサル大会プログ ラム編成会議視察	茨城県水戸市	平成31年 2 月27日 ～28日

4 関係機関・団体等との協議

(1) 公益財団法人日本スポーツ協会

区 分	開 催 日
国体委員会	平成30年 6 月14日, 8 月30日, 12月13日, 平成31年 3 月 1 日

(2) 国体開催県検討会議

- ア 第1回 栃木県宇都宮市 平成30年 7 月26日～27日 (参加人数：5人)
イ 第2回 佐賀県佐賀市 平成31年 1 月30日～31日 (参加人数：5人)

(3) 国体開催地連絡協議会

福井県福井市：平成30年11月26日～27日 (参加人数：23人)

(4) 開催都道府県連絡会議

鹿児島市：平成30年 7 月19日 (参加人数：9人)

(5) 第18回全国障害者スポーツ大会後催県報告会

福井県福井市：平成30年11月27～28日 (参加人数：24人)

(6) 競技運営担当者会議

会 議 名	場 所	期 日
いきいき茨城ゆめ国体 第2回競技運営担当者会議	茨城県水戸市	平成30年 5 月17日
福井しあわせ元気国体 第5回競技運営担当者会議	福井県福井市	平成30年 7 月13日
いきいき茨城ゆめ国体 第3回競技運営担当者会議	茨城県水戸市	平成30年12月17日

第2号議案

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会 平成30年度収支決算(案)

1 収入

(単位:円)

科目	当初予算額 (a)	決算額 (b)	差額 (b)－(a)	備考
負担金	217,063,000	204,475,000	▲ 12,588,000	鹿児島県負担金
諸収入	1,000	51,377	50,377	実行委員会職員雇用保険料(本人負担分)、預金利息
標章等使用料収入	500,000	220,188	▲ 279,812	
募金収入	99,500,000	7,459,604	▲ 92,040,396	
企業協賛収入	0	15,000,000	15,000,000	
繰越金	36,400,000	36,400,396	396	
合計	353,464,000	263,606,565	▲ 89,857,435	

2 支出

(単位:円)

科目		当初予算額 (c)	決算額 (d)	差額 (c)－(d)	備考
事業費	総務費	29,041,000	26,703,983	2,337,017	参加章・記念章の作成, 実行委員会総会の開催など
	競技費	4,861,000	3,817,150	1,043,850	会場地市町村との調整など
	広報・県民運動費	40,612,000	30,642,352	9,969,648	2年前イベントの開催, 公式ポスターの決定, カウントダウンボードの設置, 花いっぱい運動の推進など
	式典費	33,922,000	31,803,504	2,118,496	式典実施計画の策定など
	輸送・交通費	7,148,000	5,990,713	1,157,287	総合開・閉会式輸送実施計画(第1次)の策定など
	宿泊・衛生費	27,274,000	24,977,713	2,296,287	合同配宿業務など
	施設調整費	10,424,000	9,292,632	1,131,368	総合開・閉開式会場等整備基本設計の作成など
	警備・消防費	57,000	11,993	45,007	警備・消防専門委員会の開催など
	全国障害者スポーツ大会費	27,010,000	24,948,277	2,061,723	競技会場整備基本設計の作成, 情報ボランティア養成業務など
	寄附金	100,000,000	430,957	99,569,043	国体・大会施設整備等基金(県)への積立
協賛金事業		0	0	0	
補助事業費		35,641,000	29,025,101	6,615,899	競技役員等の養成
事務局費		37,474,000	28,016,125	9,457,875	事務局運営経費, 日本スポーツ協会との協議調整など
合計		353,464,000	215,660,500	137,803,500	

収入決算額(b) 263,606,565 支出決算額(d) 215,660,500 差引残額(次年度繰越) = 47,946,065

監 査 報 告 書

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会会則第7条第4項の規定に基づき、平成30年度の収支決算案に関する証拠書類及び関係諸帳簿を監査したところ、すべて適正に処理されていることを認める。

令和 元 年 5 月 24 日

監 事 鹿 児 島 県 市 長 会 事 務 局 長 岸 尾 隆



令和 元 年 5 月 24 日

監 事 鹿 児 島 県 町 村 会 事 務 局 長 大 柳 俊 一



令和 元 年 5 月 10 日

監 事 鹿 児 島 県 会 計 管 理 者 (兼) 出 納 局 長 伊 村 秀 己



燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会 令和元年度事業計画（案）

「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会開催準備総合計画」（平成25年8月策定，平成31年3月最終改訂）に基づき，令和元年度事業計画を次のとおり定める。

1 開催準備の主要業務の推進

（1）総務関係

- ア 「参加章」・「記念章」の製作【国体，大会】
- イ 文化プログラム事業の募集及び事業計画の策定【国体，大会】
文化プログラム事業計画（案）は，令和元年12月開催の日本スポーツ協会国体委員会に提案予定
- ウ 一般観覧者入場料金の設定【国体 総合開会式】
令和元年12月開催の日本スポーツ協会国体委員会に提案予定

など

（2）競技関係【国体】

- ア 第75回国民体育大会 大会実施要項の策定
令和2年3月開催の日本スポーツ協会国体委員会に提案予定
- イ 競技役員等編成計画の策定及び競技役員等養成事業の推進
- ウ 競技用具（陸上，ライフル射撃等）の整備推進
- エ 競技別リハーサル大会の運営状況の確認 等
- オ デモンストレーションスポーツ競技会会期の決定
令和元年12月開催の日本スポーツ協会国体委員会に提案予定
- カ 自衛隊協力要請計画（本大会）の策定 など

（3）広報・県民運動関係

ア 広報活動【国体，大会】

- ① 1年前イベントの開催（10月頃，鹿児島市）
- ② 印刷物による広報（広報紙発行（年3回），公式ポスター配布（5月頃～））
- ③ メディアを活用した広報（新聞広告，テレビ・ラジオCM）
- ④ 屋外広告物等による広報（懸垂幕・横断幕等の掲示，ラッピング鉄道車両の運行，カウントダウンボード追加設置等）
- ⑤ ホームページ・SNSによる情報発信（随時更新）
- ⑥ 各種イベントと連携したPR活動の推進
- ⑦ 報道委員会の運営 など

イ 県民運動【国体，大会】

- ① 運営ボランティア（国体1,700人，大会3,500人）の募集及び研修会の開催 等
- ② 花いっぱい運動の推進
花育てリレーの実施，推奨花種子・苗の配布，花育て教室の開催 等
- ③ おもてなし広場売店等設置運営要項の策定 等
- ④ ゆめ～KIBAIYANSE～ダンスコンテストの開催
- ⑤ 2020おもてなし隊（県民運動参加団体）の募集・登録，活動状況の紹介
- ⑥ 手づくりのぼり旗の制作 など

（4）式典関係【国体，大会】

- ア 式典実施要項の策定
式典の具体的スケジュール，炬火リレー，オープニングプログラム等の概要 等
- イ 式典音楽・式典演技の制作
- ウ 炬火トーチ・炬火受皿の製作
- エ 炬火リレーの実施準備

(5) 輸送・交通関係

- ア 輸送・交通要項の策定【国体・大会】
- イ 総合開・閉会式輸送実施計画（第2次）の策定【国体】
- ウ 輸送計画（第2次）の策定【大会】 など

(6) 宿泊・衛生関係【国体，大会】

- ア 宿泊要項の策定
- イ 医療救護要項の策定
- ウ 標準献立レシピ集の普及，弁当調達業務の推進
- エ 宿泊施設等調査，配宿計画及び調整
- オ 宿泊関連業務の推進
- カ 医療救護，各種衛生対策の推進 など

(7) 施設調整関係【国体，大会】

総合開・閉会式会場等整備実施設計の策定

(8) 全国障害者スポーツ大会関係【大会】

※（１），（３）～（７），（９），（１０）に含まれない業務

- ア リハーサル大会実施要綱及び大会実施要綱の策定
- イ 競技実施要項の策定
- ウ 競技用具等調査（第2次）
- エ 競技役員の編成
- オ 情報支援ボランティア，選手団サポートボランティアの養成及び配置計画の策定
- カ リハーサル大会プログラム編成 など

(9) 募金（目標４億円）・企業協賛（目標１億円）の募集・確保【国体，大会】

- ア 企業等訪問やチラシ配布等による募金・企業協賛の協力依頼
- イ 企業協賛契約の締結等
- ウ 募金グッズ委託販売の展開 など

(10) 国体・大会における競技役員等養成事業（補助事業）【国体，大会】

- ア 中央講習会等派遣事業
国体・大会に必要な審判員などの競技役員等を養成するため，中央（又はブロック）の競技団体が実施する講習会・審査会等への派遣に対する補助
- イ 県内講習会等開催事業
国体・大会に必要な審判員などの競技役員等を養成するため，中央（又はブロック，県内）講師を招いた講習会・審査会等の開催に対する補助
- ウ 開催準備活動事業
競技団体が行う国体・大会に向けた準備活動（先催県視察等の調査研究等）に対する補助（令和元年開催の「いきいき茨城ゆめ国体・大会」視察・調査研究など）

2 各種会議の開催（令和元年度）

会 議 名		開催日（予定）
実行委	常任委員会の各専門委員会・同部会	平成31年4月～令和2年3月（適宜）
	常任委員会	令和元年10月頃、令和2年3月頃
	募金・企業協賛推進委員会	令和元年5月、令和2年3月頃
	総会	令和元年5月下旬頃
	市町村連絡会議	令和元年6月11日、11月頃
その他	競技運営連絡会議（国体）	令和元年5月14日、12月頃
	競技運営連絡会議（大会）	平成31年4月16日
	記録業務担当者会議	令和元年11月頃
	情報支援ボランティア養成連絡会議	令和元年6月頃、令和2年1月頃、3月頃
	選手団サポートボランティア養成協力校連絡会議	令和元年7月頃、11月頃、令和2年1月頃
	報道委員会	令和元年12月頃

3 各種調査等の実施

(1) 各種調査

調 査 項 目		調査対象	調 査 内 容
国体	競技会運営経費調査（最終）	会場地市町村	・競技会実施の準備、運営に要する経費（正式、特別競技、デモスポ） ・正式競技、特別競技、デモスポにおけるおもてなし運営経費 ・採火・炬火リレーに関連する経費
	報道員来会調査（1回目）	全国報道各社	取材意向調査
	国体総合開会式への選手・監督の参加意向調査	競技団体	国体総合開会式における選手団入場行進者数の把握
	競技役員等編成調査（最終）	会場地市町村	競技役員等の必要数、養成計画
大会	参加意向調査（第二次）	各都道府県及び政令指定都市	参加に関する希望
	宿泊意向調査（第二次）		宿泊に関する希望
	利用交通機関意向調査（第二次）	市	利用交通機関に関する希望
	競技用具整備調査（第二次）	競技団体	競技用具の必要数・現有数
	競技役員等編成・養成調査（第二次）	競技団体	競技役員等の必要数、養成計画
	報道員来会調査（1回目）再掲	全国報道各社	取材意向調査

(2) 先催県視察

視 察 先	大 会 名	期 日
第74回国民体育大会 「いきいき茨城ゆめ国体」	会期前大会	令和元年9月7日～16日
	総合リハーサル	令和元年9月21日（土）
	本大会	令和元年9月28日～10月8日
第19回全国障害者スポーツ大会 「いきいき茨城ゆめ大会」	リハーサル大会	令和元年5月25日～26日
	総合リハーサル	令和元年9月22日（日）
	本大会	令和元年10月12日～14日

4 各種会議への出席

会 議 名	開催地	開催日（予定）
全国障害者スポーツ大会開催都道府県連絡会議	三重県	令和元年7月18日（木）
日本スポーツ協会国体委員会	東京都	令和元年6，8，12月， 令和2年3月
国体開催県検討会議	佐賀県	令和元年7月24日，25日
	滋賀県	令和2年2月頃
国体開催地連絡会議	茨城県	令和元年11月頃
全国障害者スポーツ大会後催県報告会	茨城県	令和元年11月頃

第4号議案

第3回常任委員会
平成31年3月22日 審議

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会 令和元年度収支予算(案)

1 収入

(単位:千円)

科目	令和元年度 予算額(a)	平成30年度 予算額(b)	増減 (a)－(b)	備考
負担金	501,062	217,063	283,999	鹿児島県負担金
諸収入	5,000	1	4,999	助成金
標章等使用料収入	500	500	0	
募金収入	99,500	99,500	0	
企業協賛収入	14,873	0	14,873	
繰越金	47,946	36,400	11,546	前年度繰越金
合 計	668,881	353,464	315,417	

2 支出

(単位:千円)

科目		令和元年度 予算額(c)	平成30年度 予算額(d)	増減 (c)－(d)	備考
事業費	総務費	89,562	29,041	60,521	実行委員会総会等の開催, 参加章・記念章の製作, 募金・企業協賛の募集など
	競技費	23,216	4,861	18,355	表彰状・賞状の作成,第75回国民体育大会実施要項の策定など
	広報・県民運動費	35,403	40,612	▲ 5,209	広報グッズの製作, 花いっぱい運動の推進, ボランティアの募集・養成業務など
	式典費	107,204	33,922	73,282	式典実施要項の策定, 炬火トーチや受皿等の製作など
	輸送・交通費	19,579	7,148	12,431	輸送実施計画(第二次)の策定など
	宿泊・衛生費	16,040	27,274	▲ 11,234	合同配宿業務など
	施設調整費	34,384	10,424	23,960	開・閉会式会場整備実施設計の策定など
	警備・消防費	10,532	57	10,475	開・閉会式等警備計画書の策定など
	全国障害者スポーツ大会費	93,839	27,010	66,829	競技会場整備実施設計の策定, 情報支援ボランティアや選手団サポートボランティア養成業務など
	寄附金	107,268	100,000	7,268	国体・大会施設整備等基金(県)への積立
協賛金事業		29,873	0	29,873	メディア等による両大会のPR・周知, 1年前イベントの開催, 広報誌の発行など
補助事業費		39,553	35,641	3,912	競技役員等の養成
事務局費		58,928	37,474	21,454	実行委員会職員の給与, 事務局運営経費, 日本スポーツ協会との連絡調整など
予備費		3,500	—	3,500	
合 計		668,881	353,464	315,417	

報告事項ア

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会

役員・委員の変更

令和元年. 5. 29 現在

(敬称略・順不同)

役職名	選出区分	所属団体等	役職名	氏 名
会長	県	鹿児島県	知事	三反園 訓
副会長 (8)	県議会議員	鹿児島県議会	議長	外 蘭 勝蔵
	県	鹿児島県	副知事	岩切 剛志
		鹿児島県	副知事	中村 かおり
		鹿児島県教育委員会	教育長	東條 広光
	市町村	鹿児島県市長会	会長	森 博幸
		鹿児島県町村会	会長	伊集院 幼
	福祉	社会福祉法人鹿児島県身体障害者福祉協会	会長	佐藤 彰矩
	スポーツ・レクリエーション	公益財団法人鹿児島県体育協会	副会長	本坊 修
常任委員 (41)	県議会議員	鹿児島県議会	副議長	桑 鶴 勉
		鹿児島県議会総務委員会	委員長	西村 協
		鹿児島県議会文教警察委員会	委員長	中村 素子
		鹿児島県議会環境厚生委員会	委員長	おさだ 康英
		鹿児島県議会スポーツ振興議員連盟	会長	
	県	鹿児島県総務部	部長	平木 万也
		鹿児島県文化スポーツ局	局長	有木 正悟
		鹿児島県男女共同参画局	局長	迫 貴美
		鹿児島県企画部	部長	古 蘭 宏明
		鹿児島県PR・観光戦略部	部長	木場 信人
		鹿児島県環境林務部	部長	藤本 徳昭
		鹿児島県くらし保健福祉部	部長	中山 清美
		鹿児島県商工労働水産部	部長	五田 嘉博
		鹿児島県農政部	部長	満 蘭 秀彦
		鹿児島県土木部	部長	兒 島 優一
		鹿児島県危機管理防災局	総括危機管理防災監 (兼)危機管理防災局長	地頭所 恵
		鹿児島県警察本部	本部長	大塚 尚
	市町村	鹿児島県市議会議長会	会長	山口 たけし
		鹿児島県町村議会議長会	会長	福地 元一郎
		鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会	会長	杉元 羊一
	学校・学校体育団体	鹿児島県連合校長協会	会長	月野 功
		鹿児島県高等学校体育連盟	会長	鹿倉 貢
		鹿児島県中学校体育連盟	会長	野田 浩一
		鹿児島県小学校体育連盟	会長	玉泉 眞二
		鹿児島県私立中学高等学校協会	会長	川島 英和
	スポーツ・レクリエーション	公益財団法人鹿児島県体育協会	副会長	西 正義
		鹿児島県スポーツ推進審議会	会長	小松 恵理子
		鹿児島県スポーツ推進委員協議会	会長	大田黒 博
		鹿児島県レクリエーション協会	会長	西川 達也
	産業・経済	鹿児島県商工会議所連合会	会長	岩崎 芳太郎
		鹿児島県経営者協会	会長	諏訪 健作
		鹿児島県経済同友会	代表幹事	津曲 貞利
		鹿児島県中小企業団体中央会	会長	小正 芳史
		鹿児島県商工会連合会	会長	森 義久
		鹿児島県農業協同組合中央会	会長	山野 徹
	通信・運輸・エネルギー	公益社団法人鹿児島県バス協会	会長	岩崎 芳太郎
	宿泊・衛生・観光	公益社団法人鹿児島県観光連盟	会長	池畑 憲一
	医療	公益社団法人鹿児島県医師会	会長	池田 琢哉
	社会团体	社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会	会長	山田 裕章
		公益社団法人日本青年会議所九州地区鹿児島ブロック協議会	会長	嶽釜 勇一郎
		NPO法人鹿児島県地域女性団体連絡協議会	会長	伊佐 幸子
監事 (3)	県	鹿児島県出納局	会計管理者 (兼)出納局長	伊村 秀己
	市町村	鹿児島県市長会	事務局長	岸尾 隆
		鹿児島県町村会	事務局長	大柳 俊一

役職名	選出区分	所属団体等	役職名	氏 名
委員 (230)	県議会議員	鹿児島県議会産業経済委員会	委員長	西高 悟
		鹿児島県議会企画観光建設委員会	委員長	郷原 拓男
	県	鹿児島県鹿児島地域振興局	局長	井多原 章一
		鹿児島県南薩地域振興局	局長	寺地 浩一
		鹿児島県北薩地域振興局	局長	橋口 秀仁
		鹿児島県始良・伊佐地域振興局	局長	永田 秋人
		鹿児島県大隅地域振興局	局長	松蘭 英昭
		鹿児島県熊毛支庁	支庁長	谷口 浩一
		鹿児島県大島支庁	支庁長	松本 俊一
		鹿児島県PR・観光戦略部	観光プロデューサー	古木 圭介
		鹿児島県教育委員会	教育次長	森 哲志
	市町村	鹿児島市	市長	森 博幸
		鹿屋市	市長	中西 茂
		枕崎市	市長	前田 祝成
		阿久根市	市長	西平 良将
		出水市	市長	椎木 伸一
		指宿市	市長	豊留 悦男
		西之表市	市長	八板 俊輔
		垂水市	市長	尾脇 雅弥
		薩摩川内市	市長	岩切 秀雄
		日置市	市長	宮路 高光
		曾於市	市長	五位塚 剛
		霧島市	市長	中重 真一
		いちき串木野市	市長	田畑 誠一
		南さつま市	市長	本坊 輝雄
		志布志市	市長	下平 晴行
		奄美市	市長	朝山 毅
		南九州市	市長	塗木 弘幸
		伊佐市	市長	隈元 新
		始良市	市長	湯元 敏浩
		三島村	村長	大山 辰夫
		十島村	村長	肥後 正司
		さつま町	町長	日高 政勝
		長島町	町長	川添 健
		湧水町	町長	池上 滝一
		大崎町	町長	東 靖弘
		東串良町	町長	宮原 順
		錦江町	町長	木場 一昭
		南大隅町	町長	森田 俊彦
		肝付町	町長	永野 和行
		中種子町	町長	田淵川 寿広
		南種子町	町長	小園 裕康
		屋久島町	町長	荒木 耕治
		大和村	村長	伊集院 幼
		宇検村	村長	元山 公知
		瀬戸内町	町長	鎌田 愛人
		龍郷町	町長	竹田 泰典
		喜界町	町長	川島 健勇
		徳之島町	町長	高岡 秀規
		天城町	町長	森田 弘光
		伊仙町	町長	大久保 明
		和泊町	町長	伊地知 実利
		知名町	町長	今井 力夫
		与論町	町長	山 元宗

役職名	選出区分	所属団体等	役職名	氏 名
委員 (230)	市町村議会議員	鹿児島市議会	議長	山口 たけし
		鹿屋市議会	議長	宮島 眞一
		枕崎市議会	議長	中原 茂信
		阿久根市議会	議長	野畑 直
		出水市議会	議長	出水 睦雄
		指宿市議会	議長	福永 徳郎
		西之表市議会	議長	永田 章
		垂水市議会	議長	篠原 静則
		薩摩川内市議会	議長	福田 俊一郎
		日置市議会	議長	並松 安文
		曾於市議会	議長	原田 賢一郎
		霧島市議会	議長	下深迫 孝二
		いちき串木野市議会	議長	平石 耕二
		南さつま市議会	議長	室屋 正和
		志布志市議会	議長	西江園 明
		奄美市議会	議長	師玉 敏代
		南九州市議会	議長	伊瀬知 正人
		伊佐市議会	議長	緒方 重則
		始良市議会	議長	森川 和美
		三島村議会	議長	長濱 義人
		十島村議会	議長	松下 直志
		さつま町議会	議長	平八重 光輝
		長島町議会	議長	林 義明
		湧水町議会	議長	森山 マスミ
		大崎町議会	議長	宮本 昭一
		東串良町議会	議長	田之畑 稔
		錦江町議会	議長	水口 孝俊
		南大隅町議会	議長	大村 明雄
		肝付町議会	議長	恒吉 智彦
		中種子町議会	議長	徳永 留夫
		南種子町議会	議長	広浜 喜一郎
		屋久島町議会	議長	岩川 俊広
		大和村議会	議長	勝山 浩平
		宇検村議会	議長	喜島 孝行
		瀬戸内町議会	議長	岡田 弘通
		龍郷町議会	議長	窪田 圭喜
		喜界町議会	議長	外内 千里
		徳之島町議会	議長	池山 富良
		天城町議会	議長	前田 芳作
		伊仙町議会	議長	美島 盛秀
		和泊町議会	議長	永野 利則
		知名町議会	議長	平 秀徳
		与論町議会	議長	福地 元一郎
	官公署	国土交通省九州運輸局鹿児島運輸支局	支局長	脇野 正博
		国土交通省九州地方整備局鹿児島国道事務所	所長	鈴木 淳
		国土交通省九州地方整備局大隅河川国道事務所	所長	吉柳 岳志
		自衛隊鹿児島地方協力本部	本部長	高岩 俊弘
		海上保安庁第十管区海上保安本部	本部長	遠山 純司
		国土交通省九州地方整備局川内川河川事務所	所長	安部 宏紀
	学校・学校体育団体	大学地域コンソーシアム鹿児島	会長	松岡 達郎
		一般社団法人鹿児島県専修学校協会鹿児島県専門学校体育連盟	会長	村田 直志
		鹿児島県国公立幼稚園・こども園協会	会長	石原 義仁
		一般社団法人鹿児島県私立幼稚園協会	会長	上原 樹縁
		鹿児島県PTA連合会	会長	太田 敬介
		鹿児島県特別支援学校長会	会長	福田 雅紀

役職名	選出区分	所属団体等	役職名	氏 名
委員 (230)	スポーツ・ レクリエーション	鹿児島県コミュニティスポーツクラブ連絡協議会	会長	太田 敬介
		公益財団法人鹿児島県体育協会鹿児島県スポーツ少年団	本部長	武田 敏郎
		一般財団法人鹿児島陸上競技協会	会長	本坊 修
		一般社団法人鹿児島県水泳連盟	会長	若松 博文
		一般社団法人鹿児島県サッカー協会	会長	西原 一将
		鹿児島県テニス協会	会長	稲葉 直寿
		鹿児島県ボート協会	会長	前野 義春
		鹿児島県ホッケー協会	会長	外園 勝蔵
		鹿児島県ボクシング連盟	会長	船迫 進
		鹿児島県バレーボール協会	会長	中村 耕治
		鹿児島県体操協会	会長	尾辻 秀久
		一般社団法人鹿児島県バスケットボール協会	会長	末永 皓久
		鹿児島県レスリング協会	会長	加治佐 正昭
		鹿児島県セーリング連盟	会長	園田 修光
		鹿児島県ウエイトリフティング協会	会長	上野 一誠
		鹿児島県ハンドボール協会	会長	岡山 明弘
		鹿児島県自転車競技連盟	会長	鶴田 志郎
		鹿児島県ソフトテニス連盟	会長	脇田 稔
		鹿児島県卓球連盟	会長	具志堅 隆
		鹿児島県軟式野球連盟	会長	稲葉 直寿
		鹿児島県相撲連盟	会長	渡辺 紘起
		鹿児島県馬術連盟	会長	脇 勝明
		公益財団法人鹿児島県柔道会	会長	北 哲郎
		鹿児島県ソフトボール協会	会長	霜出 勘平
		鹿児島県フェンシング協会	会長	寺田 洋一
		鹿児島県バドミントン協会	会長	藤本 滋
		鹿児島県弓道連盟	会長	倉元 幸一郎
		一般社団法人鹿児島県ライフル射撃協会	会長	上村 孝明
		鹿児島県剣道連盟	会長	俣木 正喜
		鹿児島県ラグビーフットボール協会	会長	永田 文治
		鹿児島県山岳・スポーツクライミング連盟	会長	永谷 常和
		鹿児島県銃剣道連盟	会長	竹原 光則
		鹿児島県なぎなた連盟	会長	六反 理枝子
		鹿児島県カヌー協会	会長	中村 周二
		公益財団法人全日本空手道連盟鹿児島県空手道連盟	会長	大野 洋之
		鹿児島県アーチェリー協会	会長	小里 泰弘
		鹿児島県高等学校野球連盟	会長	月野 功
		鹿児島県ボウリング連盟	会長	宮路 拓馬
		鹿児島県ゴルフ協会	会長	植村 久
		鹿児島県トライアスロン協会	会長	永田 優治
		鹿児島県綱引連盟	会長	川内 博史
		鹿児島県武術太極拳連盟	会長	増留 貴朗
		鹿児島県パワーリフティング協会	会長兼理事長	実島 可斉
		鹿児島県ゲートボール協会	会長	児玉 義人
		鹿児島県グラウンド・ゴルフ協会	会長	福山 忍
		鹿児島県エアロビック連盟	理事長	高岡 綾子
		鹿児島県お手玉の会	会長	山本 清洋
		南種子町サーフィン連盟	会長	高田 健剛
		サイクルシティ南さつま推進協議会	会長	本坊 輝雄
		公益社団法人日本3 B体操協会鹿児島県支部	支部長	立元 和代
		鹿児島県ジャズ体操協会	会長	畠中 和子
		瀬戸内町相撲連盟	会長	重村 一人
		鹿児島県少林寺拳法連盟	会長	森山 裕
		鹿児島県スポーツチャンバラ協会	会長	井川 繁樹

役職名	選出区分	所属団体等	役職名	氏 名
委員 (230)	スポーツ・ レクリエーション	鹿児島県「スポーツウエルネス吹矢」協会	会長	柚木 益巳
		鹿児島県ソフトバレーボール連盟	会長	吉水 光朗
		鹿児島県ターゲット・バードゴルフ協会	会長	柴立 鉄彦
		鹿児島県ダンススポーツ連盟	会長	吉原 睦巳
		鹿児島県ドッジボール協会	会長	住吉 大輔
		鹿児島県パークゴルフ協会	会長	福永 洵
		鹿児島県バウンドテニス協会	会長	樹 康德
		鹿児島県ビリヤード協会	会長	川内 博史
		鹿児島県フライングディスク協会	会長	川西 正志
		龍郷町グラウンドゴルフ協会	会長	田下 哲朗
		鹿児島県ベタンク連盟	会長	山下 順通
		鹿児島真向法体操会	会長	久保 幸雄
		沖永良部ミニバレー協会	会長	元榮 淳一
		伊仙町ミニバレーボール協会	会長	樺山 伸恵
		鹿児島県障害者フライングディスク協会	会長	沖崎 和寛
	産業・経済	鹿児島県経済農業協同組合連合会	経営管理委員会会長	永福 喜作
		鹿児島県漁業協同組合連合会	代表理事会長	野村 義也
		鹿児島県森林組合連合会	代表理事会長	森山 裕
		一般社団法人鹿児島県建設業協会	会長	藤田 護
		一般社団法人鹿児島県銀行協会	会長	上村 基宏
		鹿児島県信用金庫協会	会長	後藤 孝行
		鹿児島県信用組合協会	会長	満田 學
		日本労働組合総連合会鹿児島県連合会	会長	下町 和三
	通信・運輸・エネルギー	一般社団法人鹿児島県タクシー協会	会長	羽仁 正次郎
		公益社団法人鹿児島県トラック協会	会長	中村 利秋
		西日本電信電話株式会社鹿児島支店	支店長	榊原 寿治
		九州電力株式会社鹿児島支社	執行役員支社長	中野 隆
		九州旅客鉄道株式会社鹿児島支社	執行役員鹿児島支社長	大石 和弘
		全日本空輸株式会社鹿児島支店	支店長	西 祐一郎
		日本航空株式会社鹿児島支店	支店長	久見木 大介
		日本エアコムニター株式会社	代表取締役社長	加藤 洋樹
		肥薩おれんじ鉄道株式会社	代表取締役社長	出田 貴康
	宿泊・衛生・観光	鹿児島県旅客船協会	会長	有村 和晃
		鹿児島県ホテル旅館生活衛生同業組合	理事長	淵村 文一郎
		公益財団法人鹿児島県観光コンベンション協会	理事長	森 博幸
		公益社団法人鹿児島県特産品協会	理事長	三反園 訓
		公益社団法人鹿児島県食品衛生協会	会長	肥後 辰彦
		鹿児島県酒造組合	会長	濱田 雄一郎
		一般社団法人鹿児島県旅行業協会	会長	中間 幹夫
		一般社団法人日本旅行業協会九州支部鹿児島県地区委員会	委員長	篠崎 和敏
		一般社団法人鹿児島県調理師連合会	理事長	前田 太洋
		公益社団法人鹿児島県栄養士会	会長	児玉 敬三
		日本旅館協会九州支部連合会鹿児島県支部	支部長	湯通堂 温
	医療	公益社団法人鹿児島県歯科医師会	会長	伊地知 博史
		公益社団法人鹿児島県薬剤師会	会長	上野 泰弘
		日本赤十字社鹿児島県支部	支部長	三反園 訓
		公益社団法人鹿児島県看護協会	会長	田畑 千穂子

役職名	選出区分	所属団体等	役職名	氏 名
委員 (230)	社会団体	鹿児島県消防長会	会長	安樂 剛
		公益財団法人鹿児島県交通安全協会	理事長	川畑 英樹
		公益財団法人鹿児島県文化振興財団	理事長	本田 勝彦
		鹿児島県文化協会	会長	原口 泉
		鹿児島県公民館連絡協議会	会長	日高 政勝
		鹿児島県子ども会育成連絡協議会	会長	永野 治
		社会福祉法人鹿児島県保育連合会	会長	岩下 修一
		日本ボーイスカウト鹿児島県連盟	連盟長	三反園 訓
		ガールスカウト鹿児島県連盟	連盟長	小正 陽子
		公益財団法人鹿児島県老人クラブ連合会	会長	川野 信男
		鹿児島県青少年育成県民会議	会長	三反園 訓
		かごしまボランティア連絡協議会	会長	水流 涼子
		国際ロータリー第2730地区	ガバナー	川原 篤雄
		一般社団法人県視覚障害者団体連合会	会長	小山 義方
		一般社団法人県聴覚障害者協会	会長	大久保 正代
		鹿児島県知的障害者福祉協会	会長	水流 純大
		社会福祉法人鹿児島県手をつなぐ育成会	理事長	別府 則夫
		NPO法人鹿児島県精神保健福祉会連合会	理事長	山川 伯明
		鹿児島県障害者スポーツ協会	会長	高城 藤雄
		鹿児島県障害者スポーツ指導者協議会	会長	前田 究
顧問 (9)	国会議員	衆議院	議員	川内 博史
		衆議院	議員	金子 万寿夫
		衆議院	議員	小里 泰弘
		衆議院	議員	森山 裕
		衆議院	議員	宮路 拓馬
		参議院	議員	尾辻 秀久
		参議院	議員	野村 哲郎
		参議院	議員	宇都 隆史
		参議院	議員	そのだ 修光
参与 (64)	鹿児島県議会	鹿児島県議会	議員	柴立 鉄平
		鹿児島県議会	議員	白石 誠
		鹿児島県議会	議員	米丸 まき子
		鹿児島県議会	議員	寿 はじめ
		鹿児島県議会	議員	森 昭男
		鹿児島県議会	議員	小幡 興太郎
		鹿児島県議会	議員	安樂 ひでみ
		鹿児島県議会	議員	中村 正人
		鹿児島県議会	議員	たいら 行雄
		鹿児島県議会	議員	田畑 浩一郎
		鹿児島県議会	議員	いわしげ 仁子
		鹿児島県議会	議員	宝来 良治
		鹿児島県議会	議員	伊藤 浩樹
		鹿児島県議会	議員	上山 貞茂
		鹿児島県議会	議員	東 清剛
		鹿児島県議会	議員	遠嶋 春日児
		鹿児島県議会	議員	向井 俊夫
		鹿児島県議会	議員	鶴丸 明人
		鹿児島県議会	議員	下鶴 隆央
		鹿児島県議会	議員	大久保 博文
		鹿児島県議会	議員	ふくし山 ノブスケ
		鹿児島県議会	議員	前野 義春
		鹿児島県議会	議員	瀬戸口 三郎
		鹿児島県議会	議員	園田 豊
		鹿児島県議会	議員	藤崎 剛
		鹿児島県議会	議員	松田 浩孝

役職名	選出区分	所属団体等	役職名	氏 名
参与 (64)		鹿児島県議会	議員	柳 誠子
		鹿児島県議会	議員	田中 良二
		鹿児島県議会	議員	禧久 伸一郎
		鹿児島県議会	議員	寺田 洋一
		鹿児島県議会	議員	小園 しげよし
		鹿児島県議会	議員	酒匂 卓郎
		鹿児島県議会	議員	吉留 厚宏
		鹿児島県議会	議員	永井 章義
		鹿児島県議会	議員	堀之内 芳平
		鹿児島県議会	議員	大園 清信
		鹿児島県議会	議員	前原 尉
		鹿児島県議会	議員	鶴田 志郎
		鹿児島県議会	議員	日高 滋
		鹿児島県議会	議員	松里 保廣
		鹿児島県議会	議員	成尾 信春
		鹿児島県議会	議員	池畑 憲一
		鹿児島県議会	議員	山田 国治
		鹿児島県議会	議員	田之上 耕三
	県教育委員	鹿児島県教育委員会	教育委員	島津 公保
		鹿児島県教育委員会	教育委員	今村 英仁
		鹿児島県教育委員会	教育委員	原之園 政治
		鹿児島県教育委員会	教育委員	石丸 恵子
		鹿児島県教育委員会	教育委員	堀江 美智代
	報道	株式会社南日本新聞社	代表取締役社長	佐潟 隆一
		株式会社西日本新聞社鹿児島支局	総局長	上野 和重
		株式会社日本経済新聞社鹿児島支局	支局長	久保田 泰司
		読売新聞社鹿児島支局	支局長	木戸 隆司
		株式会社毎日新聞社鹿児島支局	支局長	西 貴晴
		株式会社朝日新聞社鹿児島総局	総局長	四倉 幹木
		株式会社南海日日新聞社鹿児島総局	代表取締役社長	村山 三千夫
		一般社団法人共同通信社鹿児島支局	支局長	前田 晋吾
		株式会社時事通信社鹿児島支局	支局長	堤 弘憲
		株式会社奄美新聞社	代表取締役社長	久保田 岩洋
		日本放送協会鹿児島放送局（NHK）	局長	清水 幹夫
		株式会社南日本放送（MBC）	代表取締役社長	中野 寿康
		鹿児島テレビ放送株式会社（KTS）	代表取締役社長	荒田 静彦
		株式会社鹿児島放送（KKB）	代表取締役社長	古山 順一
		株式会社鹿児島読売テレビ（KYT）	代表取締役社長	田北 和博
		株式会社エフエム鹿児島	代表取締役社長	堂脇 悟
オブザーバー		公益財団法人鹿児島県体育協会	専務理事	坂口 純弘
		鹿児島県総合体育センター	所長	田之上 典昭
		鹿児島県障害福祉課	課長	五反田 晃一
		鹿児島県教育委員会保健体育課	課長	中山 恭平
		競技力向上対策課	参事(兼)課長	寺前 重幸

報告事項イ（ア）

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会開催準備総合計画

年 度 逆 年		平成22年度(2010) 10年前	平成23年度(2011) 9年前	平成24年度(2012) 8年前	平成25年度(2013) 7年前	平成26年度(2014) 6年前
事務局組織		国体準備班設置 (教育庁)			国体準備課設置 (知事部局)	
	準備(実行)委員会 組織		国体県準備委員会			
			総 会			
			常任委員会			
				総務専門委員会 競技専門委員会		広報・県民運動専門委員会 式典専門委員会 輸送・交通専門委員会 宿泊・衛生専門委員会
会場地市町村組織						
総 務	開催手続	開催要望 開催内々定				県議会 開催決議
	全体計画		開催基本方針		開催準備総合計画	
	会 場 地 選 定			県及び会場地市町村の 業務分担基本方針 会場地市町村選定基本方針	県及び会場地市町村の 業務分担細目	
				会場地市町村選定(正式競技, 特別競技)		
				市町村連絡会議		
				競技団体連絡会議		
	文化プログラム					
	総 合 案 内					
	参加章・記念章					
	開・閉会式会場整備					
来場者管理等						
競 技	競 技 運 営			競技役員等養成基本方針 実施競技選択基本方針	競技役員等養成基本計画 競技役員等編成基本方針	競技運営基本方針 デモスポ実施基本方針
	競 技 用 具					
県・広 民運 動	広 報					広報基本方針 広報基本計画
	県 民 運 動					
式 典	式 典					
	炬火リレー					
輸 送・ 交 通	輸 送・交 通					
宿 泊・ 衛 生	宿 泊					
	医 事・衛 生					
警 備・ 消 防	警備・消防防災					
	情 報 通 信					
企 業 賛 助 金 協 賛	募金・企業協賛					

【開催地主催者(県)の開催準備】

推進体制	PT(プロジェクトチーム)			
行幸啓・お成り				
施設整備				

平成27年度(2015) 5年前	平成28年度(2016) 4年前	平成29年度(2017) 3年前	平成30年度(2018) 2年前	平成31年度(2019) 1年前	2020年度 開催年
		国体・全国障害者スポーツ 大会局設置			
		国体・全国障害者スポーツ 大会実行委員会			
	警備・消防専門委員会 募金・企業協賛専門委員会	全国障害者スポーツ大会 専門委員会 募金・企業協賛推進委員会			
その他、必要に応じて各種専門委員会に部会を設置					
会場地市町村準備委員会（随時設置）		同実行委員会			
中央競技団体正規視察 開催申請・開催内定		総合視察(日体協・文科省) 開催決定・会期決定			
開催準備総合計画（改訂） 開催基本構想					総監督会議・役員懇談会等
会場地市町村選定(公開競技) 会場地市町村選定(デモンストレーションスポーツ)					
	会場地市町村選定 (オリンピック対策競技)				
		文化プログラム実施基本方針	文化プログラム事業募集等(実施要項、募集、登録等) 文化プログラム実施申請		文化プログラムの実施
			総合案内所基本計画		総合案内所の設置・運営
		参加章等デザイン制定方針	デザイン決定・必要数量調査・制作・配布		
		会場等整備基本計画・基本設計	実施設計	会場設置・会場管理・撤去	
		大会役員編成基準・特別招待者の範囲	一般観覧者入場料金の設定	一般観覧者募集・抽選	
		競技会会期決定	競技会役員編成基準	大会実施要項	総合・競技別プログラム
競技役員等編成計画			中央競技役員数及び同所要経費基準		
競技役員等養成事業の推進					
競技用具整備基本方針	記録業務基本方針・基本計画	デモスポ実施基準要項・実施申請	記録本部設置要項	表彰状等制作・配付 デモスポ会期決定	参加申込受付・組合せ抽選 記録本部
	リハーサル大会開催競技会選定・リハーサル大会開催基準要項(H29策定)		競技別リハーサル大会		
	自衛隊協力要請基本方針	自衛隊協力要請計画(リハ大会・本大会)			
	競技用具整備要項				
競技用具整備計画の策定及び整備推進					
愛称・スローガン マスコットキャラクター	イメージソング・ダンス 開催決定記念イベント		公式ポスター・観戦ガイドブック等 2年前イベント、カウンタダウンボード	1年前イベント、メディア広報 報道委員会、報道協定、全国報道者会議	100日前イベント
県民運動基本方針 県民運動基本計画	県民運動プログラム 国体推奨花選定	推奨花の試験栽培	運営ボランティアの募集・育成・配置 種子配布、花育てリレー、花育て教室 おもてなし広場基本計画、売店等設置運営要綱		競技会場等への装花 おもてなし広場・休憩所の設置・運営
式典基本方針	式典基本構想	式典基本計画	式典実施計画	式典実施要項	式典本部 式典リハーサル
	式典準備の推進（式典プログラム、集団演技、式典音楽、炬火点火等）				
	競技会表彰式基準要領			炬火リレー実施準備	炬火リレー実施
輸送・交通基本方針	輸送・交通基本計画			輸送・交通要項	輸送本部
	総合開・閉会式輸送計画、県外参加者等輸送計画等				総合開・閉会式輸送計画
宿泊基本方針	宿泊基本計画			宿泊要項	合同配宿本部
宿泊施設等調査、配宿計画・調整、その他宿泊関連業務の推進					
		標準献立作成方針	標準献立の作成・普及、弁当調達対策		
医事・衛生基本方針	医事・衛生基本計画		医療救護要項		救護本部
		医療救護・各種衛生対策の推進			
		馬事衛生対策要項			馬事衛生対策本部
	警備・消防防災基本方針 警備・消防防災基本計画	市町村警備・消防防災 業務推進指針	関係機関との協力体制整備・調整等 自主警備業務実施計画 消防防災業務実施計画 大規模災害・突発重大事案 対策業務実施計画 会場運営要綱		消防防災本部 警備本部
		情報通信基本計画			情報通信本部
		募金・企業協賛推進方針・計画	企業協賛の特典の実行		
			募金・企業協賛募集		
県開催推進本部					県実施本部
		警備基本計画、行幸啓・お成り計画			行幸啓本部
施設整備の推進					

最終総会
解散

大会報告書

第75回国民体育大会「燃ゆる感動がこしま国体」

第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動がこしま大会」

最終総会
解散

大会報告書

第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動がこしま大会」

第75回国民体育大会「燃ゆる感動がこしま国体」

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会開催準備総合計画（第20回全国障害者スポーツ大会）

年度 逆 年		平成27年度(2015) 5年前		平成28年度(2016) 4年前		平成29年度(2017) 3年前		平成30年度(2018) 2年前		平成31年度(2019) 1年前		2020年度 開催年								
事務局組織				障害福祉課全国障害者 スポーツ大会準備班設置		国体・全国障害者スポーツ大会局 総務企画課 全国障害者スポーツ大会係設置		国体・全国障害者スポーツ大会局 全国障害者スポーツ大会係設置												
推進組織	準備(実行)委員会組織	全国障害者スポーツ大会 鹿児島県準備委員会				燃ゆる感動かごしま国体・ かごしま大会実行委員会														
総務	全体計画		各基本方針策定(以下の「(※)」記載の基本方針等)		開催決定、会期決定 開催基本計画策定		大会実施要綱策定		リハーサル大会 全国代表者会議											
			開催基本方針策定(※)																	
	会場地選定		会場地選定基本方針策定(※)		会場地市町村選定		オープン競技会場決定													
	広報・県民運動		愛称・スローガン等決定(※)		広報基本方針、県民運動 基本方針策定(※)		国体と連携した普及啓発活動の展開(愛称、スローガン、マスコット 等)				大会ハンドブック作成									
							ボランティア		大会運営		ボランティア養成 基本方針策定(※)		カリキュラム作成		ボランティア募集		募集、養成 配置計画策定		リハーサル大会、 本大会での活動	
															情報支援		指導者養成、 ボランティア募集			
	選手団								養成協力校決定、カリキュラム作成、 ボランティア募集		養成、 配置計画策定									
おもてなし広場								おもてなし広場基本計画、売店等設置運営要項				おもてなし広場の設置、運営								
施設等調整	各競技会場施設整備				会場施設等基本方針策定(※)		バリアフリー等調査		競技会場整備基本設計		競技会場整備実施設計		会場設営・撤去							
	開・閉会式会場整備						開・閉会式会場等整備基本計画・基本設計		実施設計		会場設営・撤去									
	会場管理										会場管理									
	輸送・交通				輸送・交通基本方針策定(※)				第1次輸送計画策定		第2次輸送計画策定		輸送本部設置・運営							
	宿泊				宿泊等基本方針策定(※)		宿泊施設基礎調査		宿泊・輸送管理システム設計				最終参加意向調査 宿泊本部設置・運営							
									第1次参加意向調査 第1次宿泊計画策定		第2次参加意向調査 第2次宿泊計画策定									
	医事・衛生								医療救護・各種衛生対策の推進				医事・衛生本部設置・運営							
警備・消防防災								関係機関との協力体制整備・調整等				警備・消防防災本部設置・運営								
競技・式典	競技運営		競技運営主管団体決定(※)		オープン競技実施基本方針策定(※)		オープン競技決定		競技用具調査(1次)		プログラム編成(リハーサル)		プログラム編成会議							
			競技実施要項策定								競技本部・記録本部 設置運営									
	競技用具				競技用具整備要項策定				競技用具等調査(2次)、整備		競技用具等配備									
	競技役員等養成		競技役員等養成 基本方針策定(※)						競技役員等養成 編成計画策定				役員編成		リハーサル大会・本大会 の競技運営					
式典				式典基本方針策定(※)		式典基本計画		式典実施計画		式典実施要項		リハーサル・合同練習会								
【開催地主催者(県)の開催準備】																				
行幸啓								警衛基本計画、行啓、お成り計画				行幸啓本部設置								

第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」

第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」

第75回国民体育大会（鹿児島県）

実施要項総則

開催の趣旨

国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとする国内最大のスポーツの祭典である。

鹿児島県で開催する第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」は、「熱い鼓動 風は南から」のスローガンのもと、同年に開催される2020年東京オリンピック・パラリンピックの感動と興奮を引き継ぎ、全国から来県される多くの方々をまごころのこもったおもてなしでお迎えし、「オール鹿児島」で県民の英知と総力を結集して、県民が夢と希望を持ち、次世代を担う子どもたちの心に残る大会とするとともに、鹿児島の自然、歴史・文化、食など、多彩な魅力を全国に発信する大会を目指して開催する。

1 実施競技

(1) 正式競技（37 競技）

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

(2) 公開競技（5 競技）

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ

(3) デモンストレーションスポーツ（36 競技）

ウォーキング、エアロビック、遠泳、お手玉、サーフィン、サイクリング、3B体操、史跡巡りウォーキング、ジャズ体操、少年サッカー、少年相撲、少林寺拳法、スポーツチャンバラ、スポーツウエルネス吹矢、ソフトバレーボール、ターゲット・バードゴルフ、ダンススポーツ、ディスクゴルフ、ドッジボール、ドライビングコンテスト（ゴルフ）、パークゴルフ、バウンドテニス、ビーチフラッグス、ビリヤード、フライングディスク、ふれあいグラウンド・ゴルフ、ペタンク、ボート（フネインカー競漕）、真向法体操、ママさんバレー、マラソン、ミニバレー、ミニバレーボール、ラジオ体操、ランニングバイク、歴史探訪ウォーキング

(4) 特別競技（1 競技）

高等学校野球

2 会期及び会場地

(1) 正式競技・特別競技（17市，8町：計25市町）

会 期	会 場 地
2020年10月3日(土) ～10月13日(火) 〔11日間〕	鹿児島市，鹿屋市，枕崎市，阿久根市，出水市，指宿市，垂水市，薩摩川内市，日置市，霧島市，いちき串木野市，南さつま市，志布志市，奄美市，南九州市，伊佐市，姶良市，さつま町，湧水町，錦江町，南大隅町，肝付町，天城町
2020年9月12日(土) ～9月20日(日) 〔9日間〕	鹿児島市，屋久島町，鹿屋市，大崎町 ※ 水泳，体操，ボート，バレーボール(ビーチバレーボール)競技会は上記会場で実施

(2) 公開競技（4市，1町：計5市町）

会 期	会 場 地
2020年8月22日(土)～23日(日)	垂水市(綱引)
2020年9月26日(土)～27日(日)	指宿市(ゲートボール)
2020年9月26日(土)～27日(日)	曾於市(武術太極拳)
2020年8月21日(金)～23日(日)	知名町(パワーリフティング)
2020年9月26日(土)～27日(日)	霧島市(グラウンド・ゴルフ)

(3) デモンストレーションスポーツ（14市，14町，4村：計32市町村）

会 期	会 場 地
2020年4月19日(日) ～10月11日(日)	鹿児島市，鹿屋市，阿久根市，出水市，西之表市，垂水市，薩摩川内市，日置市，霧島市，いちき串木野市，南さつま市，志布志市，南九州市，姶良市，三島村，十島村，長島町，大崎町，東串良町，錦江町，中種子町，南種子町，大和村，宇検村，瀬戸内町，龍郷町，喜界町，徳之島町，伊仙町，和泊町，知名町，与論町

(4) 文化プログラム

文化プログラムの実施については、「文化プログラム実施基準」に基づき、2020年1月1日から2020年12月31日までの期間で、県内市町村で開催する。

3 競技方法

正式競技の実施については、各競技実施要項に示す方法とし、都道府県対抗で実施する。

公開競技の実施については、「国民体育大会公開競技実施基準」に基づくものとする。

デモンストレーションスポーツの実施については、「国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基準」に基づくものとする。

4 ドーピング検査の実施

大会におけるアンチ・ドーピング活動（ドーピング検査及びアンチ・ドーピング教育・情報提供・啓発活動）は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「日本アンチ・ドーピング規程」及び別に定める「国民体育大会アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン」に基づき実施する。

なお、治療の目的で禁止物質・禁止方法を用いる必要がある場合は、事前に「治療使用特例」(TUE)の手続きを行うこと。

各都道府県の代表選手は、大会期間中は常に「国民体育大会ドーピング検査同意書」を所持しなければならない。選手が未成年者（20歳未満）の場合、本人の署名及び親権者の署名、捺印が

ある同意書を所持すること。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

選手及び監督の参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準は、次のとおりとする。

なお、参加資格については、「第75回国民体育大会参加資格、所属都道府県及び年齢基準等の解釈・説明」を併せて確認すること。

【 公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ <http://www.japan-sports.or.jp/> 】

(1) 参加資格

ア 日本国籍を有する者であることとするが、選手及び監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

(ア) 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」（「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む）

(イ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、「8 参加申込方法」で定めた参加申込締切時に1年以上在籍していること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」又は「家族滞在」（中学3年生）に該当していること。

(ウ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 少年種別年齢域にあった時点において前号(イ)に該当していた者であること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

[注] 上記(ウ)bについて、大学及び専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。

イ 選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長（代表者）と体育・スポーツ協会会長（代表者）が代表として認め、選抜した者であること。

ウ 第73回又は第74回大会（都道府県大会及びブロック大会を含む）において選手又は監督として参加した者は、次の場合を除き、第73回又は第74回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

(ア) 成年種別

a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者

b 結婚又は離婚に係る者

[注]a及びbは当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

c ふるさと選手制度を活用する者（別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」による。）

[注]別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

d 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」による。）

(イ) 少年種別

a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者

b 結婚又は離婚に係る者

c 一家転住に係る者（別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」による。）

[注]aからcは当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

d JOC エリートアカデミーに在籍する者（別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による。）

e 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」による。）

エ 選手と監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。

カ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ 上記のほか、選手については次のとおりとする。

(ア) 都道府県大会及びブロック大会に参加し、これを通過した者であること。

(イ) 健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。

(ウ) ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

ク 上記のほか、監督については公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(2) 所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア 成年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 勤務地

(ウ) ふるさと（別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」による。）

[注]別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ 少年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地（以下「学校所在地」という。）

(ウ) 勤務地

(エ) 別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地

※ 「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、2020年4月30日以前から本大会終了時（2020年10月13日）まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、勤務、又は通学していなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

[成年種別]

a 別記4「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

b 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

[少年種別]

a 一家転住に係る者

- b 別記4「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

(3) 選手の年齢基準

ア 選手の年齢基準については、下記を原則とする。

(ア) 成年種別に参加する者は、2002年4月1日以前に生まれた者とする。

(イ) 少年種別に参加する者は、2002年4月2日から2005年4月1日までに生まれた者とする。

(ウ) 年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、2020年4月1日を基準とする。

イ 日本スポーツ協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生（2005年4月2日から2006年4月1日までに生まれた者）とする。

(4) 前記の各事項に疑義のあるときは、日本スポーツ協会及び当該競技団体が調査・審議のうえ、日本スポーツ協会がその可否を決定する。

6 各正式競技の総合成績決定方法

各正式競技の総合成績決定方法は次のとおりとする。

(1) 次のア、イの得点を合計したものを男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）とする。

ア 競技得点

競技得点は、各種別、種目などの第1位から第8位までの都道府県に与え、次のとおりとする。ただし、同順位の場合は、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は、小数第3位以下を切り捨てる。

		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
種別	4人以下	24点	21点	18点	15点	12点	9点	6点	3点
	5人以上7人以下	40点	35点	30点	25点	20点	15点	10点	5点
	8人以上	64点	56点	48点	40点	32点	24点	16点	8点
種目	—————	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

〔注〕「種別」：種別などに与える競技得点 「種目」：種目などに与える競技得点

イ 参加得点

参加得点は10点とし、大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

(2) 各競技の総合成績は、当該競技団体が決定する。

ただし、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員会が協議する。

(3) 参加資格違反等に関わる得点等の取り扱いについては、「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」によるものとする。

7 表彰

(1) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に天皇杯を、同じく女子総合成績第1位の都道府県に皇后杯をそれぞれ授与する。

- (2) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- (3) 各正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に、国民体育大会会長トロフィーを授与する。
- (4) 各正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- (5) 各競技の各種別及び各種目などの第1位から第8位までに賞状を授与する。団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、更にその都道府県名と個人名を記載したもの、又は都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

8 参加申込方法

(1) 参加申込

都道府県体育・スポーツ協会会長(代表者)及び競技団体会長(代表者)は、連署の上、都道府県大会又はブロック大会において選抜された者及び公益財団法人日本高等学校野球連盟が選出したチームを、大会会長宛に申込みものとする。

(2) 参加申込締切

参加申込は、定められた締切日までに国民体育大会参加申込システムにより行う。

(3) 参加申込締切日

参加申込締切日は、日本スポーツ協会が実施競技団体及び開催県と協議して決定する。

※ 第75回大会の参加申込締切日及び対象競技は下記のとおり。

締 切 日	競 技
2020 年 8 月 19 日 (水) 【11 競技】	水泳, ボート, バレーボール (ビーチバレーボール), 体操 (競技・新体操・トランポリン), セーリング, 自転車, 相撲, カヌー, ボウリング, ゴルフ, トライアスロン
2020 年 9 月 3 日 (木) 【28 競技】	陸上競技, サッカー, テニス, ホッケー, ボクシング, バレーボール, バスケットボール, レスリング, ウエイトリフティング, ハンドボール, ソフトテニス, 卓球, 軟式野球, 馬術, フェンシング, 柔道, ソフトボール, バドミントン, 弓道, ライフル射撃, 剣道, ラグビーフットボール, スポーツクライミング, アーチェリー, 空手道, 銃剣道, なぎなた, 高等学校野球

(4) 参加申込様式

参加申込様式は、日本スポーツ協会が実施競技団体と協議の上、作成する。

(5) 公開競技の参加申込

公開競技については、別途当該中央競技団体が定める所定の手続きにより行う。

(6) 選手の交代

参加申込締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、所定の様式、方法により次のア～ウ宛に届け出なければならない。

ア 全国を統轄する各中央競技団体事務局

イ 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局

ウ 燃ゆる感動かごしま国体各競技会場地市町村実行委員会事務局

なお、日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

9 棄権手続

参加申込締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、所定の棄権手続きをとらなければならない。

なお、棄権手続きに係る届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

10 大会参加負担金

- (1) 大会に参加選手団を派遣する都道府県体育・スポーツ協会は、負担金を納入するものとする。
一人当たりの参加負担金の額は下記のとおりとする。

区 分	負 担 金
少年の種別に参加する選手	2, 0 0 0 円
上記以外の者（本部役員、監督、成年の種別に参加する選手等）	4, 0 0 0 円

- (2) 負担金は、都道府県体育・スポーツ協会に取りまとめ、次のとおり納入する。

ア 納入期限 2020 年 9 月 3 日（木）

イ 納入先 みずほ銀行 渋谷支店 普通預金口座 513729
公益財団法人日本スポーツ協会

11 宿泊申込

大会参加者は、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会が指定した所定の様式により、定められた締切日までに申込む。

12 都道府県選手団本部役員編成及び視察員

- (1) 都道府県選手団本部役員は、次のとおりとする。

ア 参加選手 500 名以上の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 20 名以内とする。

イ 参加選手 300 名以上 500 名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 15 名以内とする。

ウ 参加選手 300 名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 10 名以内とする。

- (2) 上記役員のほか、5 名以内の顧問を設けることができる。

- (3) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。

なお、帯同するスポーツドクターは日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格を有する者とする。

- (4) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、アスレティックトレーナーを帯同できる。

なお、帯同できるアスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。

- (5) 都道府県選手団本部役員の 1 日あたりの編成人数については、上記(1)及び(2)による人数を上限とする。

- (6) 視察員は、1 都道府県 3 名以内とする。ただし、2021 年以降の国民体育大会の開催が決定又は内定している県については、三重県 100 名以内、栃木県及び佐賀県 60 名以内、滋賀県及び青森県 40 名以内とする。

- (7) 都道府県選手団本部役員及び視察員の参加申込は、2020 年 9 月 3 日（木）までに国民体育大会参加申込システムにより行う。

13 大会参加章、大会参加記念章及び視察員章の交付

大会参加章、大会参加記念章及び視察員章は、次の者に交付する。

- (1) 大会参加章
都道府県選手団本部役員、監督及び選手並びに大会役員、競技会役員及び競技役員
- (2) 大会参加記念章
公開競技・デモンストレーションスポーツ参加者
※ 公開競技参加者への交付は、中央競技団体との協議による。
- (3) 視察員章
視察員

14 参加上の注意

- (1) 大会期間中は、交付された大会参加章、大会参加記念章又は視察員章を携帯しなければならない。
- (2) 各都道府県の代表選手は、競技に際し、「国民体育大会ユニフォーム規程」に基づき、ユニフォームを着用しなければならない。

15 個人情報及び肖像権に関わる取り扱い

日本スポーツ協会、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会、燃ゆる感動かごしま国体各競技会場地市町村実行委員会及び国民体育大会実施競技中央競技団体（以下「国体関係機関・団体」という。）は、参加申込等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応するものとする。

(1) 個人情報の取り扱い

ア 利用目的

大会参加申込として国民体育大会参加申込システムへ登録された個人情報は、国体関係機関・団体において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

イ 公表の範囲と方法

個人情報のうち、所属都道府県、氏名、性別、年齢、学校名、チーム名等、所属と個人を識別するために必要な情報については、以下の方法等により公表することがある。

- (ア) 総合プログラム及び競技別プログラムへの掲載
- (イ) 競技会場内におけるアナウンス等による紹介
- (ウ) 競技会場内外の掲示板等への掲載
- (エ) 大会関連ホームページへの掲載
- (オ) 報道機関への提供

ウ 競技結果（記録）等

競技結果（記録）については、上記イで定めた個人情報とともに、以下の方法等により公表することがある。

- (ア) 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会が設置する記録本部を通じた公開
- (イ) 国体関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載
- (ウ) 国体関係機関・団体が作成する大会報告書等への掲載
- (エ) 次回以降の大会プログラムへの掲載【新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等】

(2) 肖像権に関する取り扱い

ア 写真

国体関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。

イ 写真（写真撮影企業等）

国体関係機関・団体に認められた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがある。なお、各競技・会場における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

ウ 映像

国体関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。また、DVD等に編集され、販売・配付されることがある。なお、各競技における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

(3) 対応

ア 承諾の確認

大会参加申込として国民体育大会参加申込システムへ登録された時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

なお、各競技会における取り扱いに伴い、別途、当該中央競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。

イ 役員等

大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、国体関係機関・団体と大会に関する契約をしている者及び大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

16 都道府県大会及びブロック大会

正式競技については、本大会の予選として次のとおり都道府県大会（ブロック大会）を開催しなければならない。

- (1) 都道府県の主催団体は、必要に応じて日本スポーツ協会及び中央競技団体等関係団体と協議の上、本要項に基づき実施要項を作成する。

なお、日本スポーツ協会及び中央競技団体は、その内容に不備がある場合、適宜指導を行うものとする。

- (2) 都道府県大会の実施にあたり、当該都道府県主催団体は、適正な手続きに則り決定した代表選手の選抜方法・選考基準について、予め関係者に周知徹底を図るものとする。
- (3) 参加者は、実施要項に基づき当該主催団体に申込む。なお、参加は1人1競技に限る。
- (4) ブロック大会の申込みは、原則として国民体育大会参加申込システムにより行い、様式は日本スポーツ協会及び当該主催団体が協議の上、作成する。

なお、参加申込システムを使用しない場合の様式については、当該主催団体において別途作成する。

- (5) 都道府県大会の参加申込様式は、当該主催団体において作成する。
- (6) 参加料を徴収する場合の金額は、当該主催団体が中央競技団体と協議の上、定める。
- (7) 競技運営に差し支えない限り、鹿児島県選手は当該競技ブロック大会を経ることなく本大会に参加することができる。

17 国民体育大会参加者傷害補償制度

日本スポーツ協会及び都道府県体育・スポーツ協会は、国民体育大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民体育大会参加者傷害補償制度を運営する。

- (1) 本制度の対象となる参加者は、ブロック大会及び本大会に参加する本制度給付規定に定められた選手、監督、選手団本部役員(顧問を含む)、視察員並びにその他選手団役員とする。
- (2) 大会参加の都道府県体育・スポーツ協会は、国民体育大会参加者傷害補償制度の対象となる参加者数に応じた制度負担金(一人あたり 1,000 円)を、日本スポーツ協会に納入する。
- (3) 納入締切日及び納入先については、別途日本スポーツ協会から都道府県体育・スポーツ協会へ通知する。

18 その他

- (1) 参加申込及び宿泊申込が、定められた締切日までに行われない場合、又は、参加負担金が定められた納入期限までに納入されない場合は、本大会への参加を認めない。
- (2) その他の事項については、国民体育大会開催基準要項及び同細則による。

別記１ 「国民体育大会ふるさと選手制度」

- 1 成年種別年齢域の選手は、国民体育大会開催基準要項細則第３項〔国民体育大会開催基準要項第８項第１号及び第１０項第４号（参加資格及び年齢基準等）〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。
 - (1) 居住地を示す現住所
 - (2) 勤務地
 - (3) ふるさと
- 2 「ふるさと」とは、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。
ただし、ＪＯＣエリートアカデミーに係る選手については、別記３「ＪＯＣエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第３項により取り扱うものとする。
- 3 我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者及び「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。
- 4 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- 5 「ふるさと」から参加する選手は、国民体育大会開催基準要項細則第３項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。
- 6 ふるさと選手制度の活用については、原則として、１回につき２年以上連続とし、利用できる回数は２回までとする。
- 7 参加都道府県は「ふるさと選手」を別に定める様式により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、日本スポーツ協会宛に提出する。

別記2 「『一家転住等』に伴う特例措置」

転校への特例

- 1 次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（国民体育大会開催基準要項細則第3項－(1)－③）（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。
 - (1) この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。
 - (2) 本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。
なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。
 - ア 親の転勤による一家の転居
 - イ 親の結婚，離婚による一家の転居
 - ウ 上記以外に，やむを得ない理由による一家の転居
 - (3) 転居した時点に応じて，以下の手続きを終了していること。
 - ア 本特例を受けようとする参加者は，下記2(1)の場合は転居元，下記2(2)の場合は転居先が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し，その旨報告すること。
 - イ 報告を受けた都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体は，下記2(1)の場合は転居先，下記2(2)の場合は転居元が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し，その旨報告し了承を得ること。
- 2 本特例を受ける当該大会において，参加することができる都道府県は以下のとおりとする。
 - (1) 転居した時点において，以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合
 - イ 当該参加者が，転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合
 - ウ 当該参加者が，転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
 - (2) 転居した時点において，以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居元が属する都道府県において，当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

別記3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOC エリートアカデミー」に係る選手のうち、下記1に該当する者については、国民体育大会開催基準要項細則第3項〔国民体育大会開催基準要項第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕及び別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」に関し、次の2～4の特例を適用する。

1 対象者

- (1) 少年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーに在籍する者
- (2) 成年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーを修了した者、または同アカデミーに在籍する者

2 少年種別年齢域の選手の所属都道府県

本特例第1項－(1)に定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、国民体育大会開催基準要項細則第3項－(1)－2)－②に定める「居住地を示す現住所」、「学校教育法第1条に規程する学校の所在地」、「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

3 成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

本特例第1項－(2)に定める成年種別年齢域の選手は、別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」第2項に定める卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

なお、同アカデミーでの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

4 国内移動選手の制限に係る例外適用

本特例第1項－(1)に定める少年種別年齢域の選手が前回の大会（都道府県大会を含む）と異なる都道府県から参加する場合、国民体育大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

[注] 本特例第1項－(2)に定める成年種別年齢域の選手については、国民体育大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）の規定に従い取り扱うものとする。

別記4 「トップアスリーの国民体育大会参加資格の特例措置」

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリーの国民体育大会参加資格の特例措置（以下「本特例」という。）」を下記のとおり定める。

1 特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、下記の条件のいずれかを満たす者とする。

- (1) 大会開催の直近に開催されたオリンピック競技大会に参加した者。
- (2) 大会開催年4月30日時点で、下記のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として認めた者

ア JOC オリンピック強化指定選手

イ 各競技（種目）における国内ランキング上位10位以内の者

ウ 中央競技団体が定めた強化指定選手

※ 強化指定ランクについては、各競技における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

2 特例の内容

(1) 予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会及びブロック大会を経ずに国民体育大会本大会に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手又はチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

(2) 資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」又は「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

ア 居住地を示す現住所

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 当該大会開催年の2020年4月30日以前から大会終了時(2020年10月13日)まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

- a 自ら所有する住居、又は自らの名義で住居を賃借していること
- b 当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること
- c 当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること
- d 当該住居に主要な家財道具が存すること

- (イ) 合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

イ 勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 当該開催年の2020年4月30日以前から大会終了時(2020年10月13日)まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。
- (イ) 当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

3 国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民体育大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③のとおりとする。

4 特例の適用にかかる手続き

- (1) 正式競技実施中央競技団体は、当該大会開催年の2020年4月30日現在における「1 特例の対象となる選手」の氏名等を別に定める様式により、公益財団法人日本スポーツ協会宛に提出する。
- (2) 公益財団法人日本スポーツ協会は、「国民体育大会参加申込みシステム」内にて、特例対象選手一覧を公表する。
- (3) 参加都道府県体育・スポーツ協会は本特例活用者を別に定める様式により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、公益財団法人日本スポーツ協会宛に提出する。

別記5 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況及び影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の6県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手及び監督は、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たすことができなかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 平成23年3月11日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、当該大会開催年2020年4月30日以前から各競技会終了時（2020年10月13日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手及び監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、第73回及び第74回大会に当該特例対象県から参加していても、国民体育大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ア) 平成23年3月11日時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

(イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が当該大会開催年2020年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

〔注〕 「居住地を示す現住所」及び「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出又は学籍に係る要件を満たしていなくとも、それ

に準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第 74 回大会または第 75 回大会に参加した者が、第 76 回大会において、以下のような震災にかかる理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民体育大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

＜例＞ ○ 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合

○ 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする場合

○ 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民体育大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」登録した場合についても、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

平成23年度から平成24年度までに、避難等による移動先の属する都道府県において中学校または高等学校を卒業した者。

3 特例の適用にかかる手続き

(1) 本特例の適用を受けて参加する者の所属となる都道府県競技団体は、所定の様式 1 を所属となる都道府県体育・スポーツ協会へ提出する。

(2) 所属となる都道府県体育・スポーツ協会は、(1)により提出された内容を確認のうえ、所定の様式 2 に様式 1 の写しを添えて、以下のとおり提出する。

ア ブロック大会

ブロック大会実施競技の本特例適用者(都道府県予選会参加者含む)について、各競技参加申込締切日までに当該ブロック大会開催県へ提出する。

イ 本大会

全競技の本特例適用者(都道府県予選会参加者含む)について、各競技参加申込締切日までに日本スポーツ協会へ提出する。

(3) 日本スポーツ協会は、提出内容を取りまとめの上、都道府県体育・スポーツ協会、中央競技団体等関係各機関・団体へ通知する。

第75回国民体育大会実施要項について

1 実施要項作成について

国体の競技運営に係る実施要項については、国民体育大会開催基準要項第26項で開催県実行委員会が作成することとされており、記載する内容については同細則第9項で定められている。

2 開催基準要項及び細則

① 国民体育大会開催基準要項（抜粋）

2 6 各競技の実施要項

大会で実施する正式競技、公開競技及び特別競技の実施要項は、それぞれ全国を統轄する競技団体が立案し、冬季大会は大会開催月の6ヵ月前、本大会は大会開催年の前年の12月31日までに日本スポーツ協会に提出する。提出された実施要項は日本スポーツ協会において決定し、開催県実行委員会が作成する。実施要項に記載する内容は別に細則第9項で定める。

② 国民体育大会開催基準要項細則（抜粋）

9 本則第26項(実施要項に記載する内容)

(1) 大会実施要項

1) 総則

- | | | | |
|----------|----------|----------|--------|
| ① 開催の趣旨 | ② 実施競技 | ③ 会期及び会場 | ④ 競技方法 |
| ⑤ 参加資格 | ⑥ 表彰の方法 | ⑦ 参加申込方法 | |
| ⑧ 宿泊申込方法 | ⑨ 参加上の注意 | | |

2) 大会日程と会場一覧表

3) 各競技実施要項

4) 天皇杯・皇后杯授与規程

5) 大会会長トロフィー授与規程

6) 日本スポーツ協会加盟競技団体一覧表

7) 開催県体育・スポーツ協会加盟団体一覧表

8) 開催県各会場地市町村実行委員会事務局一覧表

(2) 各競技別実施要項

1) 期日 2) 会場 3) 種別（種目）及び参加人員

4) 競技上の規程及び方法 5) 予選方法 6) 参加資格等

7) 成績採点方法 8) 表彰の方法 9) 参加申込方法

10) 参加上の注意 11) その他

3 総則について

総則は、第75回国民体育大会の実施競技、会期、会場のほか、参加上の留意点や申込方法等の実施に係る基本的な内容を定めたものであり、各競技別実施要項の大本となるものである。

総則は、開催県実行委員会が日本スポーツ協会と協議し、開催1年前の6月の国体委員会で決定する。その総則を基に、各競技会に係る内容を記載した各競技別実施要項を中央競技団体が作成し、同年12月31日までに日本スポーツ協会へ提出することとされている。

報告事項イ（ウ）

第3回常任委員会
平成31年3月22日 決定

式典実施計画
別紙資料のとおり

募金・企業協賛の募集活動方針について

募金・企業協賛金の目標額を確保するためには、できる限り多くの企業・団体等からの賛同を得るとともに、個人に対しては、様々な手法・機会を通じた協力の呼びかけを行う。

このため、募金・企業協賛の募集活動方針となる企業・団体等と個人に対する取組を次のとおりとする。

企業・団体等に対する取組

- 事務局は、できる限り多くの企業・団体等から募金・企業協賛への理解と協力を得るよう、積極的に企業訪問を行う。
これに合わせて、経済団体等は、会合等の場を提供するなど、できる限り協力する。

- 事務局の企業訪問等の手順は、次のとおりとする。

- 1 経済5団体と業界団体等に対して、募金・企業協賛制度等の説明を行い、協力を依頼する。
- 2 県内に支店や工場等がある企業等も含め、個別の企業訪問を実施する。
その際、両大会の運営等に必要な企業協賛・物品提供も依頼する。
- 3 個別訪問を行わない企業に対しては、文書等による協力依頼を行う。
- 4 県外においても、各県人会組織等を通じた協力依頼を行う。

個人に対する取組

- 募金チラシの配布等を行うとともに、マスメディア等も活用し、制度内容や募金方法等の周知、理解促進等を図る。
- 募金箱の設置については、県や市町村の窓口の外、民間企業等に対しても、広く協力を呼びかける。
また、イベント会場等で行う募金活動の機会を、できる限り多く確保する。
- 関係機関と調整し、新たに募金グッズの販売を行う。

報告事項ウ（イ）

募金・企業協賛金等の活動状況について

1 活動内容

平成30年10月12日開催の「第1回募金・企業協賛推進委員会」において承認された活動方針に基づき、経済5団体・業界団体の了承を得た上で、個別に企業訪問を行っている。

（1）訪問実績（令和元年5月20日現在）

- ① 団体訪問 52団体
- ② 企業訪問 225社

金融機関、航空会社、鹿児島市内のホテル、大型百貨店、マスコミなどの主要企業について訪問済み

（2）募金箱の設置状況（令和元年5月20日現在）

県庁舎、市町村等へ155カ所設置済み

（3）募金額等（令和元年5月20日現在）

区 分	件 数	金 額
募 金	71件	8,213,596円
協賛金	11件	21,000,000円
協賛物品	5件	14,020,104円（時価評価額）

（4）募金グッズ販売開始（平成31年2月～）

個人募金の確保及びかごしま国体・大会のPR促進のため導入し、平成31年2月から販売を開始

現在の取扱いは、19店舗



（5）個人版ふるさと納税の活用（令和元年度～）

県外の個人向けには、かごしま応援寄附金（個人版ふるさと納税）を活用した新たな取組として、「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会応援プロジェクト」を実施

第75回国民体育大会 大会役員編成基準について

2020年10月開催の第75回国民体育大会（燃ゆる感動かごしま国体）の大会役員編成基準については、別紙のとおり決定した。

1 決定の手続き

- (1) 平成31年1月25日開催の第13回総務専門委員会において、「国民体育大会開催基準要項 23大会役員」の規定に基づき作成した「第75回国民体育大会 大会役員編成基準（案）」の決定
- (2) (1)の「第75回国民体育大会 大会役員編成基準（案）」について、「国民体育大会開催基準要綱 25開催県実行委員会及び会場地市町村実行委員会（4）」に基づく日本スポーツ協会の承認を、平成31年3月8日に得た。

2 参考

- (1) 大会役員数（現時点での想定）
500人程度
- (2) 今後の大会役員編成のスケジュール
2019年5月 大会役員名簿を作成し、実行委員会総会に報告
(必要に応じ、随時更新)
2020年6月 大会役員に委嘱状を送付、来会意向の確認

別 紙

第 7 5 回国民体育大会 大会役員編成基準

団体名 役職名	公益財団法人 日本スポーツ協会	文部科学省 スポーツ庁	鹿児島県	公益財団法人 鹿児島県体育協会	実施競技団体	参加都道府県	公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構
名 誉 会 長		大 臣					
会 長	会 長						
副 会 長	副 会 長 専 務 理 事	ス ポ ー ツ 庁 長 官	知 事	会 長			
顧問	名 誉 会 長 最 高 顧 問 顧 問 理 事 監 事 評 議 員	副 大 臣 大 臣 政 務 官 事 務 次 官 文 部 科 学 審 議 官 大 臣 官 房 長 ス ポ ー ツ 庁 次 長	県 選 出 衆 ・ 参 両 院 員 県 議 会 議 長 教 育 長 公 安 委 員 長 市 長 会 会 長 町 村 会 会 長 市 議 会 議 長 会 長 町 村 議 会 議 長 会 長 ス ポ ー ツ 振 興 審 議 会 会 長		会 長	体 育 ・ ス ポ ー ツ 協 会 会 長	
参 与		ス ポ ー ツ 庁 審 議 官 ス ポ ー ツ 庁 統 括 官 ス ポ ー ツ 庁 政 策 課 長 ス ポ ー ツ 庁 健 康 ス ポ ー ツ 課 長 ス ポ ー ツ 庁 参 事 官 (地 域 振 興 担 当)	県 議 会 議 員 副 知 事 教 育 委 員 会 計 管 理 者 部 局 長 警 察 本 部 長 実 行 委 員 会 員	名 誉 会 長 顧 問 副 会 長			
委 員 長	国 体 委 員 長						
副 委 員 長	事 務 局 長	ス ポ ー ツ 庁 競 技 ス ポ ー ツ 課 長	実 行 委 員 会 会 長 事 務 局 長				
総 務 委 員	国 体 委 員 会 委 員 事 務 局 次 長 国 体 推 進 部 長 国 体 課 長		実 行 委 員 会 会 長 事 務 局 次 長 保 健 体 育 課 長	専 務 理 事			
委 員	国 体 競 技 運 営 部 会 委 員 事 務 局 担 当 者	ス ポ ー ツ 庁 担 当 官	実 行 委 員 会 会 長 事 務 局 課 長	常 務 理 事		ス ポ ー ツ 主 管 課 長 体 育 協 会 理 事 長 又 は 専 務 理 事	事 務 局 長

大会役員編成基準 名簿(案:随時更新)

役職名	団体名	鹿児島県									
名誉会長	文部科学省スポーツ庁	大臣	1	柴山 昌彦							
会長	公益財団法人日本スポーツ協会	会長	1	伊藤 雅俊							
副会長	公益財団法人日本スポーツ協会	副会長	2	岡本 毅	遠藤 利明						
		専務理事	1	泉 正文							
	文部科学省スポーツ庁	スポーツ庁長官	1	鈴木 大地							
	鹿児島県	知事	1	三反園 訓							
	鹿児島県体育協会	会長(知事)									
顧問	公益財団法人日本スポーツ協会	名誉会長	1	張 富士夫							
		最高顧問	1	森 喜朗							
		顧問	5	安西 孝之	猪谷 千春	帖佐 寛章	日比野 弘	岡崎 助一			
		理事	23	大野 敬三	ヨーコゼッターランド	他21名					
		監事	3	佐藤 直子	比留間 英人	村田 芳子					
		評議員	106	加盟競技団体59	加盟都道府県47						
		文部科学省スポーツ庁	副大臣	2	永岡 桂子	浮島 智子					
	大臣政務官		2	中村 裕之	白須賀 貴樹						
	事務次官		1	藤原 誠							
	文部科学審議官		2	山脇 良雄	芦立 訓						
	大臣官房長		1	生川 浩史							
	スポーツ庁次長		1	今里 譲							
	鹿児島県		県選出衆・参両院議員	9	川内 博史	金子 万寿夫	小里 泰弘	森山 裕	宮路 拓馬	尾辻 秀久	
		県議会議長	1	外薮 勝三	野村 哲郎					宇都 隆史	そのだ 修光
		教育長	1	東條 広光							
		公安委員長	1	石窪奈穂美							
		市長会会長	1	森 博幸							
		町村会会長	1	伊集院 幼							
		市議会議長会会長	1	山口 たけし							
		町村議会議長会会長	1	福地 元一郎							
		スポーツ推進審議会会長	1	小松 恵理子							
	実施競技団体	会長	37								
	参加都道府県	体育協会会長	47								
参与	文部科学省スポーツ庁	スポーツ庁審議官	1	藤江 陽子							
		スポーツ庁スポーツ統括官	1	齋藤 福栄							
		スポーツ庁政策課長	1	鈴木 俊之							
		スポーツ庁健康スポーツ課長	1	安達 栄							
		スポーツ庁参事官(地域振興担当)	1	増井 国光							
	鹿児島県(開催県)	県議会議員	51								
		副知事	2	岩切 剛志	中村 かおり						
		教育委員	5	島津 公保	今村 英仁	原之園政治	石丸 恵子	堀江 美智代			
		会計管理者	1	伊村 秀己							
		部局長	11	平木 万也	有木 正悟	迫 貴美	古蘭 宏明	木場 信人	藤本 徳昭		
		警察本部長	1	大塚 尚	中山 清美	五田 嘉博	満園 秀彦	児島 勇一	地頭所 恵		
		実行委員会常任委員	50								
	県体育協会	名誉会長	1	伊藤 祐一郎							
		顧問	5	堀ノ北 重孝	鳥丸 卓三	大西 洋逸	末永 皓久	高城 国昭			
		副会長	3	本坊 修	西 正義	森 博幸					
委員長	公益財団法人日本スポーツ協会	国体委員長	1	大野 敬三							
副委員長	公益財団法人日本スポーツ協会	事務局長	1	根本 光憲							
	スポーツ庁	スポーツ庁競技スポーツ課長	1	靱井 圭子							
	鹿児島県(開催県)(開催県)	実行委員会事務局長	1	中堂蘭 哲郎							
総務委員	公益財団法人日本スポーツ協会	国体委員会委員	29	菊 幸一	鈴木 浩二	他27名					
		事務局次長	1	関 達生							
		国体推進部長	1	菊池 秀行							
		国体課長	1	吉田 優子							
	開催県	実行委員会事務局副事務局長・次長	2	岩元 幸成	鳥越 哲						
		保健体育課長(競技力向上対策課長)	1	寺前 重幸							
県体育協会	専務理事	1	坂口 純弘								
委員	公益財団法人日本スポーツ協会	国体競技運営部会委員									
		事務局担当者									
		スポーツ庁	スポーツ庁担当官								
	開催県	実行委員会事務局課長	4	川畑 俊郎	末吉 龍一郎	井立田 剛	塚元 耕治				
	県体育協会	常任理事	4	出水 勝隆	竹之下 浩徳	東條 広光	飯干 昭				
	参加都道府県	スポーツ主管課長	47								
		体育協会理事又は専務理事	47								
	JADA	事務局長	1	浅川 伸							

国民体育大会開催基準要項（平成30年 8 月30日 第53次改訂）より抜粋

2 3 大会役員

(1) 大会役員は、概ね次のとおりとする。

名誉会長	文部科学大臣
会 長	日本スポーツ協会会長
副 会 長	日本スポーツ協会副会長・専務理事、スポーツ庁長官、開催県知事、開催県体育（スポーツ）協会会長
顧 問	日本スポーツ協会顧問・理事・監事・評議員、全国を統括する各競技団体会長、都道府県体協会会長、文部科学副大臣、文部科学大臣政務官、文部科学事務次官、文部科学審議官、文部科学省大臣官房長、スポーツ庁次長、開催県選出衆・参両院議員、開催県議会議長・教育長・公安委員長・市長会会長・町村長会会長・市議長会会長・町村議長会会長、開催県スポーツ推進審議会会長
参 与	スポーツ庁審議官・スポーツ総括官・政策課長・健康スポーツ課長・参事官（地域振興担当）、開催県議会議員・副知事・教育委員・開催県会計管理者・各部部长・警察本部長、開催県実行委員会常任委員、開催県体育（スポーツ）協会副会長・顧問・参与
委 員 長	日本スポーツ協会国民体育大会委員会委員長
副委員長	日本スポーツ協会事務局長、スポーツ庁競技スポーツ課長、開催県実行委員会事務局長
総務委員	日本スポーツ協会国民体育大会委員会委員・担当事務局次長・担当部長・担当課長、開催県実行委員会事務局次長、開催県体育（スポーツ）協会理事長又はこれに準ずる者、開催県体育（スポーツ）主管課長
委 員	日本スポーツ協会国体競技運営部会委員・事務局担当者、スポーツ庁担当官、開催県体育（スポーツ）協会常務理事、J A D A 事務局長又はこれに準ずる者、開催県実行委員会事務局の課長以上

2 5 開催県実行委員会及び会場地市町村実行委員会

(4) 開催県実行委員会は、下記の事項については日本スポーツ協会と協議し、承認を得なければならない。

- ①競技施設の計画 ②大会役員及び競技会役員編成基準 ③中央競技役員数及び所要経費基準
- ④ポスター図案 ⑤国民体育大会マークを含めたシンボルマーク
- ⑥「国民体育大会」、「国体」、「NATIONAL SPORTS FESTIVAL」を含む結合語又は造語（第78回大会以降は、「国民スポーツ大会」、「国スポ」、「JAPAN GAMES」を含む結合語又は造語）
- ⑦報道に関する事項 ⑧記録映画等製作に関する事項 ⑨宿泊、交通及び医療要項
- ⑩集団演技の内容 ⑪その他必要な事項

(5) 開催県実行委員会は、下記の事項については日本スポーツ協会と調整の上、報告をしなければならない。

- ①大会開催に関する予算及び決算 ②皇族に関する事項③実行委員会の規程及び委員
- ④大会に関するマスコット ⑤招待者の範囲 ⑥表彰に関する事項 ⑦大会の諸会議日程
- ⑧その他必要な事項

報告事項エ（イ）

第13回総務専門委員会
平成31年1月25日 決定
日本スポーツ協会へ
平成31年3月7日 報告

第75回国民体育大会 特別招待者の範囲について

2020年10月3日に開催する第75回国民体育大会（燃ゆる感動かごしま国体）の総合開会式と同年10月13日に開催する総合閉会式にお招きする特別招待者の範囲については、平成31年1月25日開催の第13回総務専門委員会において、次のとおり決定した。

なお、このことは、「国民体育大会開催基準要項 25開催県実行委員会及び会場地市町村実行委員会（5）」に基づき、平成31年3月7日に日本スポーツ協会に報告した。

1 特別招待者の範囲

先催県の例にならい、別紙のとおりとする。

2 別紙に定める特別協力者の対象者は、次のとおり。

①自衛隊、②広報関係協力者（愛称等提案者、イメージソング作詞作曲者等）、③ダンスコンテスト入賞者、④県民運動協力校、⑤絵画コンクール入賞者、⑥都道府県応援団協力校、⑦医療救護協力者、⑧宿泊・客室確保協力者、⑨式典弁当食材提供協力者、⑩用地協力者、⑪式典協力学校、⑫駐車場提供者、⑬競技補助員協力校、⑭式典協力者（個人・団体代表者）、⑮国体記録システム指定業者、⑯成年有望選手の雇用企業・団体等、⑰冬季国体開催地首長等、⑱日本スポーツ協会が選定する特別招待者、⑲募金・企業協賛関係（500万円以上各10名、100万円以上500万未満各5名）

3 別紙に定める県政功労者の対象者は、次のとおり。

国体誘致議決（平成22年10月7日）以降の①鹿児島県の特別職と県議会議員の歴任者及び②県功労賞受賞者

（参考）

1 特別招待者数（現時点の想定） 約2,000人

2 特別招待者の燃ゆる感動かごしま国体への招待スケジュール

2019年5月以降 特別招待者の名簿作成（特別協力者と県政功労者の把握等）

2020年6月 特別招待者への来会意向調査

2020年10月 特別招待者の開・閉会式への招待

第75回国民体育大会 特別招待者の範囲

大分類	中分類	小分類
県外	1 都道府県	知事 議会議長 教育長
	2 日本オリンピック委員会	顧問 会長 副会長 理事 監事
	3 次期開催県等	開催決定県実行委員会事務局長 開催決定県国体局長 開催内定県実行委員会事務局長 開催内定県国体局長 前回開催県実行委員会事務局長 前回開催県国体局長
	4 特別協力者	国体特別協力者
県内	1 報道機関	報道関係者
	2 県関係	各種行政委員会委員 県スポーツ推進審議会委員
	3 市町関係	各市町村長 各市町村議会議長 各市町村教育長 開・閉会式会場地市議会議員 開・閉会式会場地市教育委員 各会場地市町実行委員会事務局長
	4 学校関係	県保育協議会会長 鹿児島市保育園協会会長 県国公立幼稚園・こども園協会会長 県私立幼稚園協会会長 県連合校長協会会長 県小学校長部会会長 県中学校長部会会長 県高等学校長協会会長 県特別支援学校長協会会長 県私立中学高等学校協会会長 県専修学校協会会長 各大学・短期大学長 県私立幼稚園PTA連合会会長 県PTA連合会会長 式典協力学校長 県高等学校文化連盟会長
	5 体育団体関係	県小学校体育連盟会長 県中学校体育連盟会長 県高等学校体育連盟会長 県専修学校協会鹿児島県専門学校体育連盟会長 県スポーツ推進委員協議会会長 各市町村体育協会等会長 各実施競技団体会長（理事長）
	6 県政功労者	県政に功績があった者
	7 県実行委員会	実行委員会委員 各専門委員会等委員長及び委員 各部会部会長及び委員
	8 特別協力者	国体特別協力者

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 公式ポスターデザインについて

かごしま国体・かごしま大会の公式ポスターデザインについては、次のとおり決定した。

なお、公式ポスターの各団体への配付は、5月下旬に配付済である。

1 決定手続き

- (1) 平成30年6月から9月にかけて、プロ・アマ問わず県内在住・在勤の方やグループ・法人等を対象にデザインの一般公募を実施。
なお、デザインについては、かごしま国体版とかごしま大会版の2点をまとめて1作品として募集。（応募総数：129作品）
- (2) 応募作品について、専門家等で構成する公式ポスターデザイン部会（5名）で審査を行い、1月24日開催の県実行委員会広報・県民運動専門委員会で最優秀賞1作品及び優秀賞3作品を決定。

○受賞者一覧

区 分	受賞者氏名（敬称略）	備 考
最優秀賞	前原隆生	鹿児島市在住
優 秀 賞	中村麻佑，福德はるか，丸尾かおり	いずれも鹿児島市在住

※ 最優秀賞については賞金20万円と副賞「ぐりぶー」ぬいぐるみ（大）を，優秀賞については賞金3万円と副賞「ぐりぶー」ぬいぐるみ（小）を，それぞれ授与。

- (3) その後、最優秀賞作品について必要な補作・修正を行い、公式ポスターデザインを完成。
- (4) 3月1日開催の日本スポーツ協会国体委員会にて国体の「公式ポスターデザイン」を承認・正式決定。

2 公式ポスターデザイン 別紙のとおり

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 公式ポスターデザイン

< かごしま国体版 >

< かごしま大会版 >



原案者（最優秀賞） まえはらた か お 前原隆生 さん（鹿児島市在住）

<選定理由>

競技シルエットや本県のシンボルである「桜島」が配置され、県内外を問わず幅広い方々に「スポーツの祭典であること・鹿児島での開催であること」がわかりやすい点を評価。

第75回国民体育大会（鹿児島県） 宿泊要項（案）**1 趣旨**

この要項は、第75回国民体育大会の正式競技及び特別競技に参加する選手・監督、都道府県選手団本部役員、大会役員、競技会役員、競技役員及び視察員（以下「大会参加者」という。）の宿泊等に関して必要な事項を定める。

2 方針

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会（以下「県実行委員会」という。）及び会場地市町村実行委員会（以下「市町村実行委員会」という。）は、第75回国民体育大会合同配宿本部（以下「合同配宿本部」という。）を設置し、緊密な連携のもと、相互に十分な連絡調整を行うとともに、関係する機関及び団体の協力を得て、大会参加者の宿泊について万全を期する。

3 業務の実施

合同配宿本部は、競技団体、ホテル旅館生活衛生同業組合等の関係団体、宿泊施設等と連絡調整のうえ、大会参加者の宿舎の選定、確保及び配宿等に関する業務にあたりるとともに、これに関する紛議が生じた場合は、調停及びあっせんを行う。

4 宿舎の選定及び確保

宿舎の選定及び確保については、次により行うものとする。

- （1） 大会参加者の宿泊は、原則として会場地市町村内の旅館等（旅館業法（昭和23年法律第138号）の許可を受けて営業を行うホテル、旅館及び簡易宿所をいう。以下同じ。）を利用する。
- （2） 会場地市町村内の旅館等で大会参加者の収容が困難な場合は、その地域の実情に応じて、県内外近隣市町村の旅館等及び研修所等、宿泊施設に転用可能な施設を利用する。
- （3） 風紀、衛生及び防災上支障があると認められる旅館等は利用しない。

5 配宿

大会参加者の配宿にあたっては、合同配宿本部が次の事項に留意して行うものとする。

- （1） 選手・監督の宿舎は、競技会場、練習会場までの交通状況及び環境等に配慮し、都道府県別、競技別、種別及び男女別を考慮して配宿する。
- （2） 選手・監督の宿舎は、原則として都道府県選手団本部役員、競技会役員及び競技役員とは別にする。
- （3） 競技会役員及び競技役員については、できる限り同一、または近隣の宿舎に配宿する。
- （4） 1人の宿舎に要する広さは、 3.3 m^2 （2畳）以上とする。
- （5） 合同配宿本部が指定する宿舎の変更は、原則として認めない。任意に変更したことによって生じたすべての損失は、任意に変更した者がその責任を負う。

6 宿泊料金等

大会参加者の宿泊料金等は次のとおりとする。

(1) 宿泊及び素泊まり

ア 宿泊とは、入宿日の 15 時から、出発日の 10 時までの客室の使用をいうものとし、原則として 1 泊 2 食とする。

イ 素泊まりとは、食事を伴わない宿泊をいう。

(2) 宿泊料金

宿泊料金は下記の料金範囲内とする。ただし、大会役員等が、定員未満での利用などを希望する場合は、この料金範囲を超えることがある。

区分	税率	宿泊料金		備考
		1 泊 2 食	素泊まり	
営業施設	税抜	3,000 円 ～ 15,000 円 ^{※1}	2,100 円 ～ 10,500 円 ^{※2}	通常のサービス・奉仕料及び冷暖房料を含む
	8%	3,240 円 ～ 16,200 円	2,268 円 ～ 11,340 円	
	10%	3,300 円 ～ 16,500 円	2,310 円 ～ 11,550 円	

※1 「1 泊 2 食」料金(税抜)は 500 円刻みとする。

※2 「素泊まり」料金(税抜)は「1 泊 2 食」料金(税抜)の 70%相当 (100 円未満は切り上げ) 額とする。

(3) 入湯税

入湯税については外税とし、宿泊料金とは別に支払う。

(4) 欠食控除

欠食控除の適用は、朝食、夕食ともに前日の 12 時までに申し出た場合に限る。ただし、夕食の場合、競技の進行状況により当該時刻までに申し出ることが困難な場合は、宿舎と協議して決定する。

ア 夕食欠食した場合の宿泊料金 (税抜)

当該施設の宿泊料金から 20%を控除した額 (100 円未満切上げ) とする。

イ 朝食を欠食した場合の宿泊料金 (税抜)

当該施設の宿泊料金から 10%を控除した額 (100 円未満切上げ) とする。

区分	税率	夕食を欠食した場合	朝食を欠食した場合
営業施設	税抜	2400 円 ～ 12,000 円	2,700 円 ～ 13,500 円
	税込(8%)	2,600 円 ～ 13,000 円	3,000 円 ～ 14,600 円
	税込(10%)	2,700 円 ～ 13,200 円	3,000 円 ～ 14,900 円

(5) 休憩料金

入宿日 15 時以前及び出発日の 10 時以降に客室を利用する場合の休憩料金は、各宿舎の規定に基づくものとする。

(6) 入浴料

宿泊者が宿舎からの要請により公衆浴場等を利用した時の入浴料は、当該宿舎が負担する。

(7) 宿泊料金等の精算

宿泊料金等は、原則として宿泊責任者(宿舎申込代表者が宿泊者の中から定めた者。以下同じ)が、各宿舎の指定する方法により、現地にて精算する。

ただし、選手・監督及び都道府県選手団本部役員にあっては、出発日に一括精算することができる。

(8) 宿泊取消料

ア 大会参加の取りやめ等、やむを得ない理由により宿泊を取り消した場合の宿泊取消料は次のとおりとする

宿泊取消しの申出区分	宿泊取消料	備考
宿泊予定日の9日前まで	不 要	素泊まりまたは欠食で申し込んだ場合は、その料金(税抜)を宿泊料金とする。
宿泊予定日の8日前から 宿泊予定日の4日前まで	宿泊料金(税抜)の 20%	
宿泊予定日の3日前から 宿泊予定日の前日まで	宿泊料金(税抜)の 50%	
宿泊予定日当日	宿泊料金(税抜)の100%	

(注) ・荒天等による交通機関の不通で、宿舎への到着が困難な場合は、宿舎と協議して取消料を決定する。

・取り消した泊数にかかわらず、一人につき1泊分の取消料のみとする。

イ 選手・監督が競技敗退後、または荒天等による競技会会期短縮の決定後において宿泊を取り消す場合は、前号の定めにかかわらず、特例として次のとおりとする。なお、この特例は選手・監督以外には適用しない。

宿泊取消しの申出区分	宿泊取消料	備考
敗退日当日または競技会期短縮決定日 当日の宿泊の取消し	100%	素泊まりまたは欠食で申し込んだ場合は、その料金(税抜)を宿泊料金とする。
敗退日翌日以降または競技会期短縮決定日 の翌日以降の宿泊の取消し	不要	

ウ 宿泊申し込み後、変更・取消しの申し出がないまま宿泊をしなかった場合の取消料は、上記ア、イの定めにかかわらず、宿泊料金(税抜)の全額とする。

エ 宿泊取消料は、宿泊責任者または当該宿舎へ直接支払うものとする。

また、宿泊責任者または本人が宿泊料を支払うことができない場合は、宿泊申込代表者が最終責任を負う。

(9) 宿泊料金等の適用期間

宿泊料金等の適用期間は、2020年9月8日(火)15時から2020年9月21日(月)10時まで及び2020年9月28日(月)15時から2020年10月14日(水)10時までとする。

ただし、選手・監督、競技会役員及び競技役員においては、参加する競技の開始日の4日前の15時から、競技終了翌日の10時までとする。

7 宿泊の申込み

- (1) 宿泊の申込みは、別に定める宿泊業務実施要領（以下「実施要領」という）により、宿泊申込代表者がインターネットを利用して合同配宿本部に行うものとする。

ただし、インターネットシステムの異常等により、インターネットによる申込みが困難な場合は、宿泊申込書に必要事項を記入のうえ、ファクシミリまたは郵便により行うことを認めるものとする。

なお、効力の発生は、インターネットについては受信時、ファクシミリ等では到達した日時とする。

また、選手・監督、都道府県選手団本部役員にあっては、第75回国民体育大会実施要項（以下「大会実施要項」という）に定める人員を超える宿泊申込は認めない。

- (2) インターネット等による宿泊申込は、実施要領に定める申込期限以降は受け付けず、申込期限までに宿泊申込がなかった場合は、実施要項の定めにより、大会への参加を認めない。

8 宿泊の変更及び取消し

- (1) 大会参加者の宿舎決定後の宿泊取消しについては、限られた宿泊施設を有効活用して配宿を行うことから、大会への参加取消し等の特別な事情のない限り認めない。なお、不適切な対応が発生した場合は、日本スポーツ協会の国民体育大会委員会において報告する。

- (2) 入宿前の変更取消しについては、実施要領の様式により、宿泊申込代表者がインターネットを利用して速やかに合同配宿本部に行うものとする。

ただし、インターネットシステムの異常等により、インターネットによる変更や取消しが困難な場合は、ファクシミリ又は郵便により行うことを認めるものとし、この場合にあっても、速やかに合同配宿本部へ連絡するものとする。

なお、その効力の発生は、インターネットについては受信時、ファクシミリ等では到着した日時とする。

- (3) 入宿後にあっては、宿泊責任者が、直接当該宿舎へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、当該申し出のあった日時とする。

9 食事

- (1) 大会参加者に提供する食事は、安全、安心で栄養バランスが良く、豊かな自然に恵まれた鹿児島県特産のさまざまな食材を取り入れた郷土色豊かな献立とし、関係者の協力を得て提供するものとする。
- (2) 昼食については、大会参加者の希望により、県実行委員会または会場地実行委員会が別に定める方法によりあつせんするものとする。
- なお、金額については、次のとおりとする。

区分	消費税	料金
昼食弁当(お茶を含む)	税抜	900 円以内
	税込(8%)	972 円以内
	税込(10%)	990 円以内
その他	別途定める金額	

10 その他

- (1) この要項に定めるもののほか、宿泊業務の実施に関して必要な事項は、実施要領に定めるものとする。
- また、報道員及びその他大会関係者の宿泊等に関して必要な事項は、別に定めるものとする。
- (2) 宿泊料金、昼食弁当料金ともに、消費税及び地方消費税の税率に変更があった場合は、変更後の税率を適用するものとする。

燃ゆる感動かごしま大会 宿泊要項**1 趣旨**

この要項は、燃ゆる感動かごしま大会開催基本計画に基づき、第20回全国障害者スポーツ大会の正式競技に参加する都道府県・指定都市選手団、大会役員及び競技役員等（以下「大会参加者」という。）の宿泊等に関して必要な事項を定める。

2 方針

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）は、大会参加者が心身共に良好な状態で大会に臨めるよう、関係する機関及び団体の協力を得て、大会参加者の宿泊について万全を期する。

3 業務の実施

実行委員会は、鹿児島県ホテル旅館生活衛生同業組合等の関係団体及び宿泊施設等と連絡調整の上、大会参加者の宿舍の選定、確保、配宿及び宿泊環境の整備に関する業務に当たるとともに、これに関する紛議が生じた場合は、調停及びあっせんを行う。

4 宿泊対象者

この要項に定める宿泊対象者は、大会参加者のうち次に掲げる者で実行委員会に宿泊申込みのあった者とする。

- (1) 都道府県・指定都市選手団（以下「選手団」という。）
- (2) 大会役員、特別招待者、競技役員、競技補助員、実施本部員、ボランティア、視察員、報道員及びその他大会運営に参加する者で、実行委員会が宿泊を必要と認めた者

5 宿舍の選定及び確保

宿舍の選定及び確保については、次により行うものとする。

- (1) 宿舍は、原則として会場地市内の旅館等（旅館業法（昭和23年法律第138号）の許可を受けて営業を行うホテル、旅館及び簡易宿所をいう。以下同じ。）を利用する。
- (2) 会場地市内の旅館等で宿泊対象者の収容が困難な場合は、その地域の実情に応じて、近隣市内の旅館等を利用する。
- (3) 風紀、衛生及び防災上支障があると認められる旅館等は利用しない。

6 配宿

配宿については、次の事項に留意して行う。

- (1) 選手団の一体性に配慮し、個人競技は選手団ごとに、団体競技はチームごとに同一の宿舍に配宿するよう努める。
- (2) 移動に係る負担軽減に配慮し、参加する競技が実施される会場へ移動しやすい宿舍に配宿するよう努める。
- (3) 障害者にとって利用しやすい宿舍に配宿するよう努める。

- (4) 実行委員会が指定した宿舎の変更は、原則として認めない。

なお、任意に変更したことによって生じたすべての損失は、任意に変更した者がその責任を負うものとする。

7 仮設物の設置

障害者の宿泊に必要なスロープ等の仮設物を設置する必要がある場合は、当該宿泊施設と協議の上、実行委員会が設置する。

8 宿泊料金等

宿泊対象者の宿泊料金等は、次のとおりとする。

- (1) 宿泊及び素泊まり

- ① 宿泊とは、入宿日の 15 時から出発日の 10 時までの客室の使用をいうものとし、原則として 1 泊 2 食とする。
- ② 素泊まりとは、食事を伴わない宿泊をいう。

- (2) 宿泊料金

宿泊料金は次表のとおりとする。(第 75 回国民体育大会宿泊料金を参考に設定)

区分	税率	宿泊料金		備考
		1泊2食	素泊まり	
選手団	税抜	3,000円～15,000円※ ¹	2,100円～10,500円※ ²	通常のサービス・奉仕料及び冷暖房料を含む
	8%	3,240円～16,200円	2,268円～11,340円	
	10%	3,300円～16,500円	2,310円～11,550円	
選手団以外の宿泊対象者		実勢料金を基本とし、別途実行委員会が定める額		

※1 「1 泊 2 食」料金（税抜）は 500 円刻みとする。

※2 「素泊まり」料金（税抜）は「1 泊 2 食」料金（税抜）の 70% 相当（100 円未満は切り上げ）額とする。

- (3) 入湯税

入湯税については外税とし、宿泊料金とは別に支払う。

- (4) 欠食控除

欠食控除の適用は、朝食、夕食ともに前日の 12 時までに申し出た場合に限る。ただし、夕食の場合、競技の進行状況により当該時刻までに申し出ることが困難な場合は、宿舎と協議して決定し、欠食控除後の宿泊料金は次表のとおりとする。

- ① 夕食を欠食した場合の宿泊料金（税抜）は、「1 泊 2 食」料金（税抜）の 20% を控除した額（100 円未満を切上げ）とする。
- ② 朝食を欠食した場合の宿泊料金（税抜）は、「1 泊 2 食」料金（税抜）の 10% を控除した額（100 円未満を切上げ）とする。

区分	税率	夕食を欠食した場合	朝食を欠食した場合
選手団	税抜	2,400 円 ～ 12,000 円	2,700 円 ～ 13,500 円
	税込（8％）	2,600 円 ～ 13,000 円	3,000 円 ～ 14,600 円
	税込（10％）	2,700 円 ～ 13,200 円	3,000 円 ～ 14,900 円
選手団以外の 宿泊対象者	宿泊料金から 8(4)の欠食控除を適用した額		

(5) 休憩料金

入宿日 15 時以前及び出発日の 10 時以降に客室を使用する場合の休憩料金は、各宿泊施設の規定に基づくものとする。

(6) 宿泊取消料

宿泊を取り消した場合の宿泊取消料は、次表のとおりとする。

宿泊取消しの申出区分	宿泊取消料	備考
宿泊予定日の 9 日前まで	不要	素泊まり又は欠食で申し込んだ場合は、その料金（税抜）を宿泊料金とする。
宿泊予定日の 8 日前から 宿泊予定日の 4 日前まで	宿泊料金（税抜）の 20%	
宿泊予定日の 3 日前から 宿泊予定日の前日まで	宿泊料金（税抜）の 50%	
宿泊予定日当日	宿泊料金（税抜）の 100%	

※ 荒天等による交通機関の不通で、宿舎への到着が困難な場合は、宿舎と協議して宿泊取消料を決定する。

※ 取り消した泊数に関わらず、一人につき 1 泊分の宿泊取消料のみとする。

(7) 宿泊料金等の支払い

宿泊料金及び宿泊取消料については、別に定める方法により、実行委員会が指定する期日までに支払うものとする。

なお、上記以外の宿泊に関する費用については、退宿時に当該宿泊施設が定める方法により支払うものとする。

(8) 適用期間

当該宿泊料金等の適用期間は、2020 年 10 月 22 日（木）15 時から 2020 年 10 月 27 日（火）10 時までとする。

9 宿泊の申込み

宿泊の申込みは、次のとおり行う。

- (1) 選手団については、都道府県及び指定都市がそれぞれ宿泊申込代表者を定め、別に定める宿泊申込書により、宿泊申込代表者がインターネットにより実行委員会に申込みを行うものとする。

ただし、インターネットシステムの異常等により、インターネットによる申込みが困難な場合は、宿泊申込書に必要事項を記入の上、ファクシミリ又は郵便により行うことを認めるものとする。

なお、効力の発生は、インターネットについては受信時、ファクシミリ等では到達した日時とする。

また、選手団以外の宿泊対象者については、各参加団体が同様に行うものとする。

- (2) 宿泊申込代表者は、宿泊申込みについて最終的な責任を負うものとする。
- (3) 宿泊申込代表者は、入宿後の宿舎と宿泊者との連絡調整のため、宿舎ごとに宿泊責任者を選定するものとする。

10 宿泊の変更及び取消し

- (1) 入宿前の宿泊の変更及び取消しは、別に定める宿泊変更・取消申込書により、宿泊申込代表者がインターネットを利用して速やかに実行委員会へ行うものとする。

ただし、インターネットシステムの異常等により、インターネットによる変更や取消しが困難な場合は、ファクシミリ又は郵便により行うことを認めるものとし、この場合にあっても、速やかに実行委員会に連絡するものとする。

なお、効力の発生は、インターネットについては受信時、ファクシミリ等では到達した日時とする。

- (2) 入宿後の宿泊の変更及び取消しは、選手団については、宿泊責任者が直接当該宿泊施設へ申し出るものとし、その効力の発生時期は当該申出があった日時とする。

また、選手団以外の宿泊対象者については、宿泊責任者又は宿泊者本人が同様に申し出るものとし、その効力の発生時期は、当該申出のあった日時とする。

11 食事

宿泊対象者に提供する食事は、安全、安心で栄養バランスが良く、豊かな自然に恵まれた鹿児島県特産のさまざまな食材を取り入れた郷土色豊かな献立とし、関係者の協力を得て提供するものとする。

12 その他

- (1) 宿泊施設での食事、入浴等に特別な介助を要する者の介助については、その者の所属する選手団等の責任において行うものとする。
- (2) この要項に定めるもののほか、宿泊業務に関して必要な事項は、別に定める。
- (3) 消費税及び地方消費税の税率に変更があった場合は、変更後の税率を適用するものとする。

第75回国民体育大会（鹿児島県） 輸送・交通要項（案）**1 趣旨**

この要項は、第75回国民体育大会の正式競技及び特別競技に参加する選手・監督及び大会役員等（以下「大会参加者」という。）並びに一般観覧者の輸送・交通に関して必要な事項を定める。

2 基本方針

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会（以下「県委員会」という。）及び会場地市町村実行委員会（以下「会場地委員会」という。）は、相互に連携し、関係機関及び関係団体等（以下「関係機関等」という。）の協力を得て、大会参加者及び一般観覧者の安全・確実かつ円滑な輸送を行うものとする。

3 輸送方法**(1) 大会参加者の輸送****ア 県外参加者等輸送**

大会参加者は、自由集合・自由解散とする。

ただし、県委員会は、必要に応じて関係機関等の協力を得て、輸送力の確保に努める。

イ 総合開・閉会式輸送

総合開・閉会式輸送は、原則として計画輸送とし、県委員会が会場地委員会及び関係機関等の協力を得て実施する。

ウ 競技会場地輸送

競技会輸送は、原則として会場地委員会が関係機関等の協力を得て実施する。

エ 各種会議の輸送

各種会議の輸送は、原則として自由集合・自由解散とする。

(2) 一般観覧者の輸送

一般観覧者の輸送は、関係機関等の協力を得て、公共交通機関等の利用による効率的で円滑な実施に努めるとともに、高齢者、障害者等に配慮して行うものとする。

なお、会場周辺の公共交通機関の状況や最寄り駅等から会場までの距離等を勘案し、必要に応じてシャトルバス運行等の措置を講じる。

(3) その他

鉄道、路線バス等の公共交通機関を利用する場合は、大会参加者及び一般観覧者が所定の料金を支払うものとする。

4 駐車場対策

- (1) 総合開・閉会式会場及び各競技会場における駐車場については、十分な確保に努め、効率的な利用を図るものとする。
- (2) 総合開・閉会式会場における駐車場は、県委員会が発行する許可証等の交付を受けた車両のみが、指定された駐車場を利用できるものとする。
なお、大会参加者及び一般観覧者の自家用車による来場は、原則として認めない。
- (3) 各競技会場における駐車場は、会場地委員会の指示に従い、指定された駐車場を利用するものとする。

5 交通安全対策

総合開・閉会式及び各競技会に係る交通対策は、大会参加者及び一般観覧者の交通の安全と円滑な輸送を確保するため、関係機関等の協力を得て、必要な対策を講じる。

6 輸送・交通の案内

輸送・交通の案内は、各種会議及び広報媒体等を通じて周知を図るほか、県委員会が設置する総合案内所及び会場地委員会が設置する案内所において行う。

7 その他

この要項に定めるもののほか、輸送・交通に関して必要な事項は、県委員会及び会場地委員会が別に定める。

燃ゆる感動かごしま大会 輸送・交通要項**1 趣旨**

この要項は、第20回全国障害者スポーツ大会の正式競技に参加する選手団、大会役員及び競技役員等（以下「大会参加者」という。）並びに一般観覧者の輸送・交通に関して必要な事項を定める。

2 基本方針

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会（以下「県委員会」という。）は、会場地市実行委員会（以下「会場地委員会」という。）並びに関係機関及び関係団体等（以下「関係機関等」という。）の協力を得て、大会参加者及び一般観覧者の安全・確実かつ円滑な輸送を行うものとする。

なお、輸送方法の検討に当たっては、障害の特性及び選手団の負担軽減に十分配慮するものとする。

3 輸送方法**(1) 県外参加者等輸送**

大会参加者は、自由集合・自由解散とする。

ただし、県委員会は、必要に応じて関係機関等の協力を得て、輸送力の確保に努める。

(2) 県内輸送

県委員会は、県内における大会参加者及び一般観覧者の輸送を以下のとおり行う。

ア 選手団

(ア) 来県・離県時は、県委員会があらかじめ指定した乗降駅等と宿舎間の計画輸送を行う。

(イ) 開・閉会式時は、大会日程に応じて、宿舎、開・閉会式会場及び競技会場間の計画輸送を行う。

(ウ) 競技及び公式練習時は、宿舎と競技会場間の計画輸送を行う。

イ 大会役員及び競技役員等

公共交通機関の利用を原則とするが、必要に応じて計画輸送を行う。

ウ 一般観覧者

一般観覧者の輸送は、関係機関等の協力を得て、公共交通機関等の利用による効率的で円滑な実施に努める。

なお、会場周辺の公共交通機関の状況や最寄り駅等から会場までの距離等を勘案し、必要に応じてシャトルバス運行等の措置を講じる。

(3) その他

鉄道、路線バス等の公共交通機関を利用する場合は、大会参加者及び一般観覧者が所定の料金を支払うものとする。

4 駐車場対策

- (1) 開・閉会式会場及び各競技会場における駐車場については、十分な確保に努め、効率的な利用を図るものとする。
- (2) 開・閉会式会場における駐車場は、県委員会が発行する許可証等の交付を受けた車両のみが、指定された駐車場を利用できるものとする。
なお、大会参加者及び一般観覧者の自家用車による来場は、県委員会がやむを得ないと判断した場合を除き、原則として認めない。
- (3) 各競技会場における駐車場は、県委員会又は会場地委員会の指示に従い、指定された駐車場を利用するものとする。

5 交通安全対策

開・閉会式及び各競技会に係る交通対策は、大会参加者及び一般観覧者の交通の安全と円滑な輸送を確保するため、関係機関等の協力を得て、必要な対策を講じる。

6 輸送・交通の案内

輸送・交通の案内は、各種会議及び広報媒体等を通じて周知を図るほか、県委員会が設置する総合案内所等において行う。

7 その他

この要項に定めるもののほか、輸送・交通に関して必要な事項は、県委員会が別に定める。

第75回国民体育大会 競技会役員編成基準について

1 目的

県は、会場地市町村実行委員会が競技会役員を編成するため、その参考となる基準を策定する。同基準は、国民体育大会開催基準要項の規定に基づき定める。

＜競技役員等の定義＞

役職名		定 義	編 成 方 法
競技会役員		国民体育大会開催基準要項第23項第2号の規定に該当する者	名誉会長、会長、副会長、顧問、参与、委員長、副委員長及び委員とする。
競技役員	審判員	直接競技の審判に携わる者	原則として、県内有資格者をもって編成することとし、必要に応じて中央及び近県競技団体関係者を含めて編成する。
	運営員	直接競技会の運営に携わる者（審判員を除く）	原則として、県競技団体関係者と会場地市町村関係者等をもって編成することとし、必要に応じて中央及び近県競技団体関係者を含めて編成する。
競技補助員		競技役員を補助する役割として競技会の運営に携わる者	会場地市町村及び周辺市町村に在住する当該競技関係者をもって編成する。

＜根拠＞ 国民体育大会開催基準要項

国民体育大会開催基準要項（抜粋）

23 大会役員

（2）競技会役員は、概ね次のとおりとする。ただし、公開競技においては、当該中央競技団体が開催関係機関・団体と協議の上、決定する。

名誉会長	会場地市町村長
会 長	全国を統轄する競技団体会長
副 会 長	全国を統轄する競技団体副会長、会場地市町村体育（ｽﾎｰﾂ）協会会長、開催県競技団体会長、会場地市町村実行委員会事務局長
顧 問	全国を統轄する競技団体顧問、都道府県競技団体会長、会場地市町村議会議長・教育長
参 与	会場地市町村議会議員・教育委員・副市長村長・会計管理者・関係部長、会場地市町村体育（ｽﾎｰﾂ）協会顧問・副会長、会場地市町村実行委員会常任委員、開催県競技団体副会長・顧問・参与、会場地競技団体顧問・参与、全国を統轄する競技団体役員の中で特に必要と認めた者
委 員 長	全国を統轄する競技団体理事長又はこれに準ずる者
副委員長	会場地市町村実行委員会事務局次長、会場地市町村競技団体会長、開催県競技団体理事長又はこれに準ずる者
委 員	全国を統轄する競技団体理事、開催県競技団体理事、会場地市町村競技団体副会長、会場地市町村実行委員会事務局各部長・各副部長、会場地市町村体育（ｽﾎｰﾂ）協会常務理事、JADA 事務局担当者又はこれに準ずる者

25 開催県実行委員会及び会場地市町村実行委員会

（4）開催県実行委員会は、下記の事項については日本スポーツ協会と協議し、承認を得なければならない。

②大会役員及び競技会役員編成基準

2 第75回国民体育大会 競技会役員編成基準

別紙のとおり。

3 今後のスケジュール（案）

平成 31 年 3 月	会場地市町村実行委員会へ通知 会場地市町村において編成作業開始
2020 年 1 月以降	会場地市町村から競技会役員へ委嘱状送付 (デモスポの競技会は、4 月以降順次開始)

第 75 回国民体育大会 競技会役員編成基準

【正式競技・特別競技】

団体名 役職名	会場地 市町村	全国を統轄す る競技団体	鹿児島県 競技団体	会場地市町村 体育(スポーツ) 協会	会場地市町村 競技団体	各 都道府県 競技団体	(公財)日本 アンチ・ドー ピング機構
名誉会長	市 町 村 長						
会 長		会 長					
副 会 長	実 行 委 員 会 長 事 務 局 長	副 会 長	会 長	会 長			
顧 問	議 会 議 長 教 育 長	顧 問				会 長	
参 与	議 会 議 員 教 育 委 員 長 副 市 町 村 長 関 係 部 長 実 行 委 員 会 員 常 任 委 員	役 員 の 中 で 特 に 必 要 と 認 め た 者	副 会 長 顧 問 長 参 問 与	副 会 長 顧 問 長 参 問 与	副 会 長 顧 問 長 参 問 与		
委 員 長		理 事 長					
副委員長	実 行 委 員 会 次 長 事 務 局 次 長		理 事 長		会 長		
委 員	実 行 委 員 会 各 部 長 事 務 局 各 副 部 長	理 事	理 事	常 務 理 事	副 会 長		事務局担当者

(注) 委員長、副委員長及び委員については、該当する職に準ずる者を含む。

(注) デモンストラレーションスポーツの競技会役員編成基準は、(公財)日本スポーツ協会の示す「国民体育大会開催基準要項」に準じて、会場地市町村が関係機関・団体と協議の上、決定する。

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」

競技会場名変更について

1 正式競技の競技会場名変更について

競技名	会場地 市町村	競技会場名	
		(旧)	(新)
ハンドボール 銃剣道	霧島市	霧島市立国分中央高校 体育館	霧島市立国分中央高等学校 精華アリーナ
【変更理由】 ハンドボール競技と銃剣道競技の競技会場である霧島市立国分中央高等学校の体育館は、平成30年3月に竣工、4月1日から名称が「霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ」とされたことから、今回競技会場名を変更するものである。			

2 正式・特別競技の競技会場名変更について

競技名	会場地 市町村	競技会場名	
		(旧)	(新)
軟式野球 高等学校野球（硬式）	鹿児島市	鹿児島県立鴨池野球場	平和リース球場 （鹿児島県立鴨池野球場）
【変更理由】 燃ゆる感動かごしま国体の軟式野球競技、高等学校野球（硬式）の会場である鹿児島県立鴨池野球場は、ネーミングライツパートナーとの契約に基づき、平成31年2月1日から3年間、愛称が「平和リース球場」となったところであり、表記方法については、「平和リース球場（鹿児島県立鴨池野球場）」とされたところである。 これに伴い、燃ゆる感動かごしま国体の競技会場名について、「平和リース球場（鹿児島県立鴨池野球場）」として、今回、変更するものである。			

3 デモンストラレーションスポーツの競技会場名変更について

競技名	会場地 市町村	競技会場名	
		(旧)	(新)
真向法体操	錦江町	錦江町中央公民館	錦江町総合交流 センター
【変更理由】 燃ゆる感動かごしま国体デモンストラレーションスポーツの真向法体操競技の会場である錦江町中央公民館は、平成31年6月にオープン予定の錦江町総合交流センターに建て替えられることから、今回競技会場名を変更するものである。			

4 今後のスケジュール

◎ 令和元年6月 日本スポーツ協会国民体育大会委員会にて協議・決定

第75回国民体育大会(鹿児島県) 大会日程と会場地一覧表

式典	会場地	式典会場	競技日程											備考	
			10月												
			3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火		
総合開会式	鹿児島市	白波スタジアム(鹿児島県立鴨池陸上競技場)	●												
総合閉会式													●		

正式競技

競 技 名		種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程													備 考
					10月													
					3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火			
陸上競技		全種別	鹿児島市	白波スタジアム(鹿児島県立鴨池陸上競技場)							●	●	●	●	●			
サッカー		成年男子	志布志市	志布志運動公園陸上競技場						●		●	●					
				しおかぜ公園多目的広場					●	●								
		女子	霧島市	国分運動公園陸上競技場						●			●	●				
				国分運動公園多目的広場						●	●							
				まきのほら運動公園多目的広場						●	●							
		少年男子	南さつま市	加世田運動公園陸上競技場						●	●		●	●				
				加世田運動公園多目的広場						●	●	●						
吹上浜海浜公園運動広場								●	●	●								
テニス		成年男女	鹿児島市	東開庭球場		●	●	●	●									
		少年男女		鹿児島県立鴨池庭球場		●	●	●	●									
ホッケー		成年男女	薩摩川内市	丸山自然公園人工芝コート						●	●	●	●	●				
		少年男女		薩摩川内市樋脇屋外人工芝競技場						●	●	●	●	●				
ボクシング		成年男子	阿久根市	阿久根総合運動公園総合体育館		●	●	●	●	●								
		少年男子																
		成年女子				●		●	●	●								
バレーボール	6人制	成年男子	いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館		●	●	●	●									
		成年女子	鹿屋市	平和公園串良平和アリーナ		●	●	●	●									
		少年男子	鹿児島市	桜島総合体育館		●	●	●										
				鹿児島アリーナ				●										
		少年女子		鹿児島アリーナ		●	●	●	●									
バスケットボール		成年男子	始良市	始良市総合運動公園体育館						●	●	●	●					
		成年女子		始良市総合運動公園体育館							●	●						
				始良市蒲生体育館(おおくアリーナ)						●	●							
		少年男子	薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園総合体育館 (サンアリーナせんだい)						●	●	●	●	●				
		少年女子	いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館						●	●	●	●	●				
レスリング		成年男子	日置市	日置市吹上浜公園体育館		●	●	●	●									
		少年男子				●	●											
セーリング		全種別	鹿児島市	鹿児島市平川特設セーリング会場		●	●	●	●									
ウエイトリフティング		成年男子	薩摩川内市	薩摩川内市入来総合運動場体育館		●	●	●	●	●								
		少年男子																
		女子						●	●									
ハンドボール		全種別	霧島市	霧島市国分体育館		●	●	●	●	●								
				霧島市溝辺体育館		●	●	●	●	●								
				霧島市横川体育館		●	●	●										
				霧島市隼人体育館		●	●											
				霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ		●	●									施設建て替えに伴う名称変更		
自転車	ロード・レース	成年男子	錦江町 鹿屋市 肝付町 南大隅町	大隅広域特設ロード・レースコース									●					
		少年男子																
	トラック・レース	成年男子	南大隅町	鹿児島県根占自転車競技場					●	●	●	●						
ソフトテニス		全種別	鹿児島市	東開庭球場							●	●	●	●				
卓球		全種別	鹿児島市	松元平野岡体育館						●	●	●	●	●				
軟式野球		成年男子	鹿児島市	平和リース球場(鹿児島県立鴨池野球場)							●	●	●	●		ネーミングライツ導入に伴う名称変更		
				鴨池公園野球場(鴨池市民球場)						●			●					
			出水市	出水市総合運動公園野球場						●	●							
			薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園野球場						●	●							
			日置市	日置市伊集院総合運動公園野球場						●	●	●						
				日置市東市来運動公園湯の元球場							●		●					
相撲		成年男子 少年男子	奄美市	奄美体験交流館							●	●	●					

正式競技

競 技 名		種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程													備 考
					10月													
					3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火			
馬術		成年男子 成年女子 少年	霧島市	霧島市牧園特設馬術競技場					●	●	●	●	●					
フェンシング		全種別	垂水市	垂水中央運動公園体育館		●	●	●	●									
柔道		成年男子 少年男子 女子	鹿児島市	鹿児島アリーナ								●	●	●				
ソフトボール		成年男子	南九州市	諏訪運動公園陸上競技場		●	●	●										
		少年男子		知覧平和公園陸上競技場		●	●	●										
		少年女子		知覧平和公園多目的球場		●	●	●										
		成年女子	指宿市	開聞総合グラウンド		●	●	●										
バドミントン		全種別	指宿市	指宿総合体育館							●	●	●	●				
弓道	遠的	全種別	出水市	出水市陸上競技場特設遠的会場							●	●	●					
	近的	全種別		出水市総合体育館特設近的会場							●	●	●	●				
ライフル射撃	50m	全種別	鹿児島市	鹿児島県ライフル射撃場		●	●	●										
	10m・AP				●	●	●	●										
	BR、BP	少年男子 少年女子		ハートピアかごしま		●	●	●										
	CP	成年男子	姶良市	鹿児島県警察学校		●	●	●										
	剣道		全種別	霧島市	霧島市牧園アリーナ		●	●	●									
ラグビーフットボール		成年男子	鹿児島市	鹿児島県立サッカー・ラグビー場			●	●										
		女子						●	●									
		少年男子	さつま町	北薩広域公園かぐや姫グラウンド		●	●		●	●								
				北薩広域公園運動広場		●	●		●	●								
スポーツクライミング	リード	全種別	南さつま市	南さつま市加世田特設スポーツクライミング会場		●	●	●										
	ボルダリング				●	●	●											
カヌー	スプリント	全種別	伊佐市	伊佐市菱刈カヌー競技場							●	●	●	●				
	スラローム	成年男子 成年女子	湧水町	湧水町轟の瀬特設カヌー競技場								●	●					
	ワイルドウォーター								●			●						
	アーチェリー		全種別	鹿児島市	鹿児島ふれあいスポーツランド運動広場								●	●	●			
空手道		全種別	薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園総合体育館 (サンアリーナせんだい)		●	●	●										
銃剣道		成年男子 少年男子	霧島市	霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ								●	●	●		施設建て替えに伴う名称変更		
なぎなた		成年女子 少年女子	枕崎市	枕崎市立総合体育館								●	●	●				
ボウリング		全種別	鹿児島市	サンライトゾーン		●	●	●	●	●								
ゴルフ		成年男子	霧島市	霧島ゴルフクラブ					●	●	●							
	少年男子	清辺カントリークラブ						●	●	●								
		女子	姶良市	鹿児島高牧カントリークラブ					●	●	●							
トライアスロン		成年男子 成年女子	天城町	天城町特設トライアスロン会場		●												

正式競技(会期前実施競技)

競 技 名		種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程									備 考			
					9月												
					12 土	13 日	14 月	15 火	16 水	17 木	18 金	19 土	20 日				
水泳	競泳	全種別	鹿児島市	鴨池公園水泳プール								●	●	●			
	水球	少年男子				●		●	●								
		女子					●	●	●								
	飛込	全種別					●	●	●								
	アーティスティクス イミング	少年女子		●													
	オープンウォーター スイミング	男子 女子	屋久島町	屋久島町一湊海水浴場特設オープンウォーター スイミング会場			●										
ボート		全種別	鹿屋市	鹿屋市輝北ダム特設ボートコース						●	●	●	●				
バレーボール		ビーチバレーボール 少年男子 少年女子	大崎町	大崎町ビーチスポーツ専用競技場	●	●	●	●									
体操	競技	全種別	鹿児島市	鹿児島アリーナ						●	●	●	●				
	新体操	少年女子			●	●											
	トランポリン	男子 女子					●										

特別競技

競 技 名		種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程				備 考	
					10月					
					3 土	4 日	5 月	6 火		7 水
高等学校野球	硬式	—	鹿児島市	平和リース球場(鹿児島県立鴨池野球場)		●	●	●	●	ネーミングライツ導入に伴う名称変更
	軟式	—	出水市	出水市総合運動公園野球場		●	●	●	●	

公開競技

競 技 名	種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程	備 考
綱引	全種別	垂水市	垂水中央運動公園体育館	8月 22日（土） ～ 8月 23日（日）	
ゲートボール	全種別	指宿市	指宿市宮陸上競技場	9月 26日（土） ～ 9月 27日（日）	
武術太極拳	全種別	曾於市	曾於市末吉総合体育館	9月 26日（土） ～ 9月 27日（日）	
パワーリフティング	全種別	知名町	おきえらふ文化ホールあしびの郷・ちな	8月 21日（金） ～ 8月 23日（日）	
グラウンド・ゴルフ	全種別	霧島市	霧島市丸岡公園緑地公園	9月 26日（土） ～ 9月 27日（日）	

デモンストレーションスポーツ

競 技 名	会 場 地	会 場	実 施 日	備 考
ウォーキング	中種子町	西之表港～種子島中央体育館～宇宙センター	5月 31日（日）	
エアロビック	出水市	出水市総合体育館	5月 5日（火）	
遠泳	阿久根市	阿久根大島	7月 23日（木）	
お手玉	鹿児島市	かごしま県民交流センター（大ホール）	4月 26日（日）	
サーフィン	南種子町	竹崎海岸	7月 5日（日）	
サイクリング	南さつま市	南さつま市内全域	9月 12日（土）	
3B体操	いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館	9月 13日（日）	
史跡巡りウォーキング	東串良町	唐仁古墳群周辺	5月 16日（土）	
	与論町	与論町内一円	9月 5日（土）	
ジャズ体操	霧島市	国分海浜公園体育館	5月 23日（土）	
少年サッカー	宇検村	宇検村野球場	8月 8日（土）	
少年相撲	瀬戸内町	瀬戸内町大湊緑地公園相撲場	8月 15日（土）	
少林寺拳法	いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館	7月 26日（日）	
スポーツチャンバラ	垂水市	垂水中央運動公園体育館	7月 19日（日）	
スポーツウエルネス吹矢	鹿屋市	平和公園串良平和アリーナ	5月 31日（日）	
ソフトバレーボール	西之表市	西之表市民体育館	5月 10日（日）	
	日置市	日置市吹上浜公園体育館	5月 17日（日）	
ターゲット・バードゴルフ	出水市	クレインパークいずみ西側広場	9月 13日（日）	
ダンススポーツ	姶良市	姶良市総合運動公園体育館	4月 26日（日）	
ディスクゴルフ	南九州市	知覧平和公園	5月 24日（日）	
ドッジボール	大崎町	大崎町総合体育館	6月 21日（日）	
ドライビングコンテスト（ゴルフ）	南九州市	地域間交流施設（三豊ゴルフクラブ）	7月 19日（日）	
パークゴルフ	霧島市	霧島市まきのほら運動公園内 福山パークゴルフ場	7月 26日（日）	
バウンドテニス	薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園総合体育館（サンアリーナせんだい）	9月 6日（日）	
ビーチフラッグス	阿久根市	脇本海水浴場	6月 28日（日）	
ビリヤード	出水市	ビリヤード&ダーツ 撞球亭	4月 19日（日）	
フライングディスク	鹿児島市	県立吉野公園 ディスクゴルフコース、運動芝生広場	8月 16日（日）	
ふれあいグラウンド・ゴルフ	龍郷町	龍郷町中央グラウンド	10月 11日（日）	
	徳之島町	徳之島町健康の森総合運動公園	8月 22日（土）	
ベタンク	姶良市	姶良市姶良公民館広場	4月 19日（日）	
ボート（フネインカー競漕）	喜界町	喜界町湾港（喜界町漁業協同組合前）	8月 2日（日）	
真向法体操	錦江町	錦江町総合交流センター	6月 7日（日）	施設建て替えに伴う名称変更
ママさんバレー	長島町	長島町総合市民体育館	6月 14日（日）	
マラソン	十島村	十島村各7島	9月 26日（土）	
ミニバレー	知名町	知名町民体育館	5月 31日（日）	
ミニバレーボール	伊仙町	伊仙町総合体育館	6月 28日（日）	
	和泊町	和泊中学校体育館	7月 5日（日）	
ラジオ体操	三島村	三島開発総合センター	8月 24日（月）	
ランニングバイク	大和村	奄美フォレストボリス	8月 9日（日）	
歴史探訪ウォーキング	志布志市	志布志市内一円	5月 17日（日）	

その他

燃ゆる感動がこしま国体競技別リハーサル大会 【市町村別】

会場地	競技名		競技会場	大会名	大会日程							
					年	月	日	曜 日	～	月	日	曜 日
鹿児島市	陸上競技		白波スタジアム（鹿児島県立鴨池陸上競技場）	平成31年度全九州高等学校体育大会 第37回全九州高等学校新人陸上競技大会	2019	10	11	金	～	10	13	日
	水泳	競泳	鴨池公園水泳プール	平成31年度全九州高等学校体育大会 第67回全九州高等学校水泳（競泳）競技大会	2019	7	13	土	～	7	15	月
		飛込	鴨池公園水泳プール	平成31年度全九州高等学校体育大会 第48回全九州高等学校飛込競技大会	2019	7	14	日	～	7	15	月
		水球	鴨池公園水泳プール	平成31年度全九州高等学校体育大会 第57回全九州高等学校水球競技大会	2019	7	6	土	～	7	7	日
	テニス		鹿児島県立鴨池庭球場	第43回全日本都市対抗テニス大会	2019	7	19	金	～	7	21	日
	バレーボール	6人制	桜島総合体育館（男子）	第30回全九州選抜高等学校バレーボール大会	2020	2	8	土	～	2	9	日
			鹿児島アリーナ（女子）									
	セーリング		鹿児島市平川特設セーリング会場	高松宮妃記念杯第65回全日本実業団ヨット選手権大会 第21回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 2019年全日本セーリング選手権大会	2019	9	14	土	～	9	16	月
	ソフトテニス		東開庭球場	平成31年度男子第64回女子第63回全日本実業団ソフトテニス選手権大会	2019	7	27	土	～	7	28	日
			郡山総合運動場									
	卓球		松元平野岡体育館	平成31年度全日本卓球選手権大会（団体の部）	2019	10	18	金	～	10	20	日
	軟式野球		平和リース球場（鹿児島県立鴨池野球場）	第41回西日本軟式野球大会（２部）	2019	6	8	土	～	6	10	月
			鴨池公園野球場（鴨池市民球場）									
	ライフル射撃	50m、10m・AP	鹿児島県ライフル射撃場	平成31年度全日本社会人ライフル射撃競技選手権大会（兼「燃ゆる感動がこしま国体」ライフル射撃競技リハーサル大会）	2019	10	25	金	～	10	27	日
		BR・BP	ハートピアがこしま									
アーチェリー		鹿児島ふれあいスポーツランド運動広場	西日本高校生アーチェリー大会	2019	7	14	日	～	7	15	月	
ボウリング		サンライトゾーン	内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯 第48回全国都道府県対抗ボウリング選手権大会	2019	11	1	金	～	11	4	月	
高等学校野球	硬式	平和リース球場（鹿児島県立鴨池野球場）	第144回九州地区高等学校野球大会（準決勝・決勝のみ、リハ大会とする）	2019	4	24	水	～	4	25	木	
鹿屋市	ボート		鹿屋市輝北ダム特設ボートコース	平成32年度全九州高等学校体育大会 第55回全九州高等学校ボート競技大会	2020	6	20	土	～	6	21	日
	バレーボール	6人制	平和公園串良平和アリーナ	平成31年天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 九州ブロックラウンド	2019	9	22	日	～	9	23	月
	自転車	ロード・レース	大隅広域特設ロード・レースコース	第54回全国都道府県対抗自転車競技大会	2019	9	8	日				
枕崎市	なぎなた	枕崎市立総合体育館	第60回都道府県対抗なぎなた大会	2019	5	25	土	～	5	26	日	
阿久根市	ボクシング	阿久根総合運動公園総合体育館	第89回全日本ボクシング選手権大会	2019	11	21	木	～	11	24	日	
出水市	軟式野球		出水市総合運動公園野球場	第41回西日本軟式野球大会（２部）	2019	6	8	土	～	6	10	月
	弓道	近的	出水市総合武道館弓道場	第66回全日本勤労者弓道選手権大会	2019	6	8	土	～	6	9	日
	高等学校野球	軟式	出水市総合運動公園野球場	第53回九州地区高等学校軟式野球大会	2019	4	21	日	～	4	23	火
指宿市	ソフトボール	開聞総合グラウンド	全日本総合女子ソフトボール選手権大会	2019	9	14	土	～	9	16	月	
	バドミントン	指宿総合体育館	JTBバドミントンS/JリーグⅡ2019	2019	11	15	金	～	11	17	日	
垂水市	フェンシング	垂水中央運動公園体育館	第72回全日本フェンシング選手権大会（団体戦）	2019	12	20	金	～	12	22	日	
薩摩川内市	ホッケー	丸山自然公園人工芝コート	2019年度全日本社会人ホッケー選手権大会	2019	9	14	土	～	9	18	水	
		薩摩川内市樋脇屋外人芝競技場										
	ウエイトリフティング	薩摩川内市入来総合運動場体育館	第11回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会 第56回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会	2019	11	22	金	～	11	26	火	
	軟式野球	薩摩川内市総合運動公園野球場	第41回西日本軟式野球大会（２部）	2019	6	8	土	～	6	10	月	
	空手道	薩摩川内市総合運動公園総合体育館 （サンアリーナせんだい）	第4回全九州マスターズ空手道選手権大会	2020	3	22	日					
日置市	レスリング	日置市吹上浜公園体育館	第45回内閣総理大臣杯 平成31年度全日本大学レスリング選手権大会	2019	11	9	土	～	11	10	日	
	軟式野球	日置市伊集院総合運動公園野球場	第41回西日本軟式野球大会（２部）	2019	6	8	土	～	6	10	月	

会場地	競技名		競技会場	大会名	大会日程							
					年	月	日	曜 日	～	月	日	曜 日
霧島市	サッカー		国分運動公園陸上競技場	第55回全国社会人サッカー選手権大会	2019	10	12	土	～	10	16	水
			国分運動公園多目的広場									
			まきのはら運動公園多目的広場									
	ハンドボール		霧島市溝辺体育館	第24回ジャパンオープントーナメント	2019	8	10	土	～	8	13	火
			霧島市隼人体育館									
			霧島市横川体育館									
			霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ									
		馬術	霧島市牧園特設馬術競技場	燃ゆる感動かごしま国体馬術競技リハーサル大会	2020	6	6	土	～	6	7	日
		剣道	霧島市牧園アリーナ	九州高等学校選抜剣道大会	2020	2	15	土	～	2	16	日
		銃剣道	霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ	燃ゆる感動かごしま国体銃剣道競技リハーサル大会	2019	8	25	日				
いちき串木野市	バレーボール	6人制	いちき串木野市総合体育館	平成31年天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会九州ブロックラウンド	2019	9	22	日	～	9	23	月
南さつま市	サッカー		加世田運動公園陸上競技場	第55回全国社会人サッカー選手権大会	2019	10	12	土	～	10	16	水
			加世田運動公園多目的広場									
			吹上浜海浜公園運動広場									
		スポーツクライミング	リードボルダリング	南さつま市加世田特設スポーツクライミング会場	第7回日本学生スポーツクライミング対校選手権大会	2020	6	13	土	～	6	14
志布志市	サッカー		志布志運動公園陸上競技場	第55回全国社会人サッカー選手権大会	2019	10	12	土	～	10	16	水
			しおかぜ公園多目的広場									
奄美市	相撲		奄美体験交流館	第58回全国教職員相撲選手権大会	2019	8	18	日				
南九州市	ソフトボール		知覧平和公園陸上競技場	全日本総合女子ソフトボール選手権大会	2019	9	14	土	～	9	16	月
			知覧平和公園多目的球場									
伊佐市	カヌー	SP	伊佐市菱刈カヌー競技場	平成31年度全九州高等学校体育大会 第16回全九州高等学校カヌー競技大会	2019	6	15	土	～	6	16	日
始良市	バスケットボール		始良市総合運動公園体育館	全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会	2020	3	14	土	～	3	15	日
			始良市蒲生体育館（おおくすアリーナ）									
		ライフル射撃	CP	鹿児島県警察学校	平成31年度全国センター・ファイア・ピストル射撃競技大会	2019	10	26	土	～	10	27
さつま町	ラグビーフットボール		北薩広域公園かぐや姫グラウンド	第42回全九州高校新人ラグビーフットボール大会	2020	2	22	土	～	2	26	水
			北薩広域公園運動広場									
湧水町	カヌー	SL, WW	湧水町轟の瀬特設カヌー競技場	燃ゆる感動かごしま国体カヌー競技(スラローム, ワイルドウォーター)リハーサル大会	2019	8	10	土	～	8	11	日
大崎町	バレーボール	ビーチバレーボール	大崎町ビーチスポーツ専用競技場	全九州ビーチバレーボールジュニア選手権大会	2019	7	27	土	～	7	28	日
錦江町	自転車	ロード・レース	大隅広域特設ロード・レースコース	第54回全国都道府県対抗自転車競技大会	2019	9	8	日				
南大隅町	自転車	ロード・レース	大隅広域特設ロード・レースコース	第54回全国都道府県対抗自転車競技大会	2019	9	8	日				
		トラック・レース	鹿児島県根占自転車競技場									
肝付町	自転車	ロード・レース	大隅広域特設ロード・レースコース	第54回全国都道府県対抗自転車競技大会	2019	9	8	日				
屋久島町	水泳	OWS	屋久島町一湊海水浴場特設オープンウォータースイミング会場	第7回世界遺産「屋久島」オープンウォータースイミング2019	2019	7	6	土				
天城町	トライアスロン		天城町特設トライアスロン会場	燃ゆる感動かごしま国体トライアスロン競技リハーサル大会	2019	11	17	日				